

平成29年 消 防 年 報



龍門司坂〔国指定史跡〕



鹿児島県 姶良市消防本部

平成30年刊行

表紙の説明 【龍門司坂】^{たつもんじさか}

大口筋の一部で、寛永12年(1635)に造られ、100年後に石が敷かれました。
石は近くの樋ノ迫山から切り出され、全長は1500m余りと言われますが、現在は約500mが当時の姿で残っています。

苔むした石畳と杉木立の景観が美しく、「翔ぶがごとく」や「篤姫」や「せごどん」といった大河ドラマのロケ地にもなりました。

明治10年(1877)には西郷隆盛の率いる薩軍がこの坂道を通して熊本へ向かいました。

所在地：鹿児島県姶良市加治木町木田

始良市民憲章

わが始良市は、鹿児島県の中央に位置し、風光明媚な環境に恵まれ、悠久の歴史を刻みつつ、さらに躍動するまちを目指しています。

わたしたちは、先人の郷土愛を受け継ぎ、始良市民であることに誇りと自覚を持ち、平和な魅力あるまちをつくるため、ここに市民憲章を定めます。

- 一 わたしたち始良市民は、決まりを守り、安全で安心な住みよいまちをつくります。
- 一 わたしたち始良市民は、ともに支え合い、思いやりのあるまちをつくります。
- 一 わたしたち始良市民は、健やかな心身を培い、生きがいを育むまちをつくります。
- 一 わたしたち始良市民は、学ぶ喜びを分かち合い、豊かな教育と文化のまちをつくります。
- 一 わたしたち始良市民は、明るく健全な子どもたちを育み、活力あるまちをつくります。

平成 23 年 4 月 24 日制定



「ア」の文字と、無限（∞）をモチーフとして、未来へとダイナミックに大空を翔る鳥の姿を図案化。互いに結び合いながら、無限（∞）を織りなす3つのラインは、3町を表すとともに、新市のまちづくりの基本理念である「～みんなでふれあいはぐくむまち～」、新市の「限りない可能性」、「恒久的発展性」をシンボライズ。

は し が き

この年報は、始良市消防本部の現勢と平成29年度中における消防業務に関する諸般の事項を収録し、将来の参考とするとともに、消防事情を広く一般に紹介するために編集したものです。

なお、この年報の統計資料は、原則として暦年をもって表し、予算に関係のある事項については会計年度で、それ以外のものについては当該表にそれぞれ記載した年月日をもって表してあります。

平成30年5月

始良市消防本部

目 次

I 総 括

◆ 一目統計	1
1 始良市消防本部の位置と地勢	2
2 署・所配置図及び管轄区域	3
3 消防本部・署の沿革	4

II 総 務

1 歴代消防長	8
2 始良市消防本部の組織図	9
3 消防本部・署の事務分掌	10
4 消防庁舎の概要	14
5 職員の配置状況	15
6 職員の学校教養実施状況	16
7 職員の階級別年齢状況	17
8 職員の勤務年数表	18
9 予算の比較	19
10 消防費と人口の比較	19
11 消防費の内訳	19
12 消防職員特殊技能その他資格取得状況	20
13 消防相互応援協定等締結状況	22

III 警 防

1 消防水利	23
2 基準消防力	23
3 隊員及び車両配置一覧表	23
4 特殊機材配置一覧表	24
5 消防車両等の一覧表	25
6 救急車両の一覧表	26

IV 火 災

1 火災の発生状況	27
2 火災概要	27
3 焼損状況	27
4 火災発生状況	28
5 死傷者・り災世帯数	29
6 過去5か年の火災発生件数及び損害額	29
7 原因別出火件数	30
8 地域別火災発生状況及び損害額	31
9 時間別火災発生状況	31
10 月別火災発生状況	31
11 月別管内合計	32
12 火災・救急・救助以外の出動状況	33

V 救急・救助

1	救急隊別出場件数	34
2	救急隊別搬送人員	34
3	救急隊別不搬送件数	34
4	曜日別事故種別救急活動状況	35
5	月別事故種別救急活動状況	35
6	事故種別出場比率表	36
7	覚知別出場比率表	36
8	管内・管外別搬送人員	37
9	発生場所別搬送人員	37
10	時間別救急出場件数	38
11	事故種別・医療機関別搬送人員	39
12	年齢区分別事故種別搬送人員	40
13	傷病程度性別事故種別搬送人員	40
14	救急隊員の行った応急処置件数	41
15	現場到着所要時間別出場件数	43
16	収容所要時間別搬送人員	43
17	事故種別・年齢区分別・傷病程度別搬送人員	44
18	過去5か年の出場状況	45
19	出場先別出場件数	45
20	出場先別搬送人員	46
21	出場先別不搬送件数	46
22	管内病院等情報	47
23	鹿児島県ドクターヘリ	49
24	始良市救急医療情報キット「始救あんしんキット」	50
25	「始救あんしん携帯カード」	51
26	自動体外式除細動器（AED）設置協力事業所	52
27	救助活動状況	53
28	事故種別発生場所出動件数	53

VI 予 防

1	防火対象物現況	54
2	階層別防火対象物棟数	55
3	予防査察実施状況	56
4	危険物施設の数量及び類別状況	57
5	危険物関係施設の査察実施状況	58
6	各種届出処理状況	58
7	防火訓練等実施回数	59
8	消防クラブ結成状況	60

VII 消防団

1	消防団現勢	61
2	年齢別消防団員数（実員）	61
3	在籍年数別消防団員数（実員）	61

4	消防団員の費用弁償	61
5	団員等年報酬状況（年）	61
6	消防団幹部一覧表	62
7	消防団の人員機械配置一覧表	63
8	消防団車両の一覧表	64

VIII 通信・気象

1	消防緊急通信指令施設構成図	66
2	消防無線配置状況	67
3	災害種別等出動状況	68
4	119番覚知別受信状況	69
5	気象状況	70
6	病院問合せ	71

IX 付 録

1	組合設立までのあらまし	73
2	消防本部・署の沿革（始良郡西部消防組合消防本部）	73

I 總 括

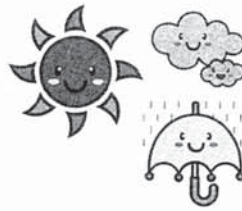
◆ 一目統計

(平成30年4月1日現在)

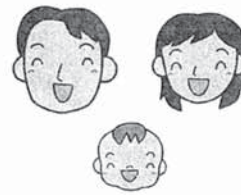
自然環境
人口・世帯



管内面積
231.25km²



気象
年間平均気温 17.0℃
年間降雨量 2,231.5mm



人口
76,993人



世帯数
36,094世帯

消防予算
構成・人事



消防予算
1,579,376千円



署所
消防本部 1
署 1
分遣所 2



職員数
定数 100人
実数 99人



消防団員数等
分団数 15分団
定数 541人
実数 487人

機械・施設



消防自動車等
水槽付消防ポンプ車 4台
小型ポンプ付積載車 4台



特殊車両等
救助工作車 1台
その他車両 6台



救急自動車等
高規格救急自動車 4台
救急自動車 1台



消防水利
消火栓 1,146基
防火水槽 213基

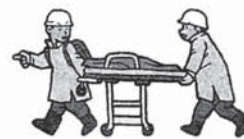
火救救
災急助



火災件数 21件
死者 1人
負傷者 1人
損害額 14,062 (千円)



出火原因
1位 配線器具
2位 電気機器
マッチ・ライター
たき火・火入れ



救急出場
出場件数 3,525件
搬送人数 3,369人



救助出動
出動件数 27件
活動件数 26件

予 防



防火対象物数
2,217件



危険物施設数
貯蔵所 94件
取扱所 72件



防火対象物定期点検
報告制度
特例認定事業所 15件
定期点検報告事業所 52件



防火クラブ
幼年消防 8団体
少年消防 2団体

1 始良市消防本部の位置と地勢

始良市は、薩摩半島と大隅半島の分岐点、鹿児島県本土のほぼ中央に位置し、南は県都鹿児島市、西に薩摩川内市、東に霧島市と隣接しています。

東経 130 度 37 分、北緯 31 度 43 分に位置し、東西 23.7km、南北 24km に広がり、面積は 231.25km² で、鹿児島県総面積の 2.5% を占めています。

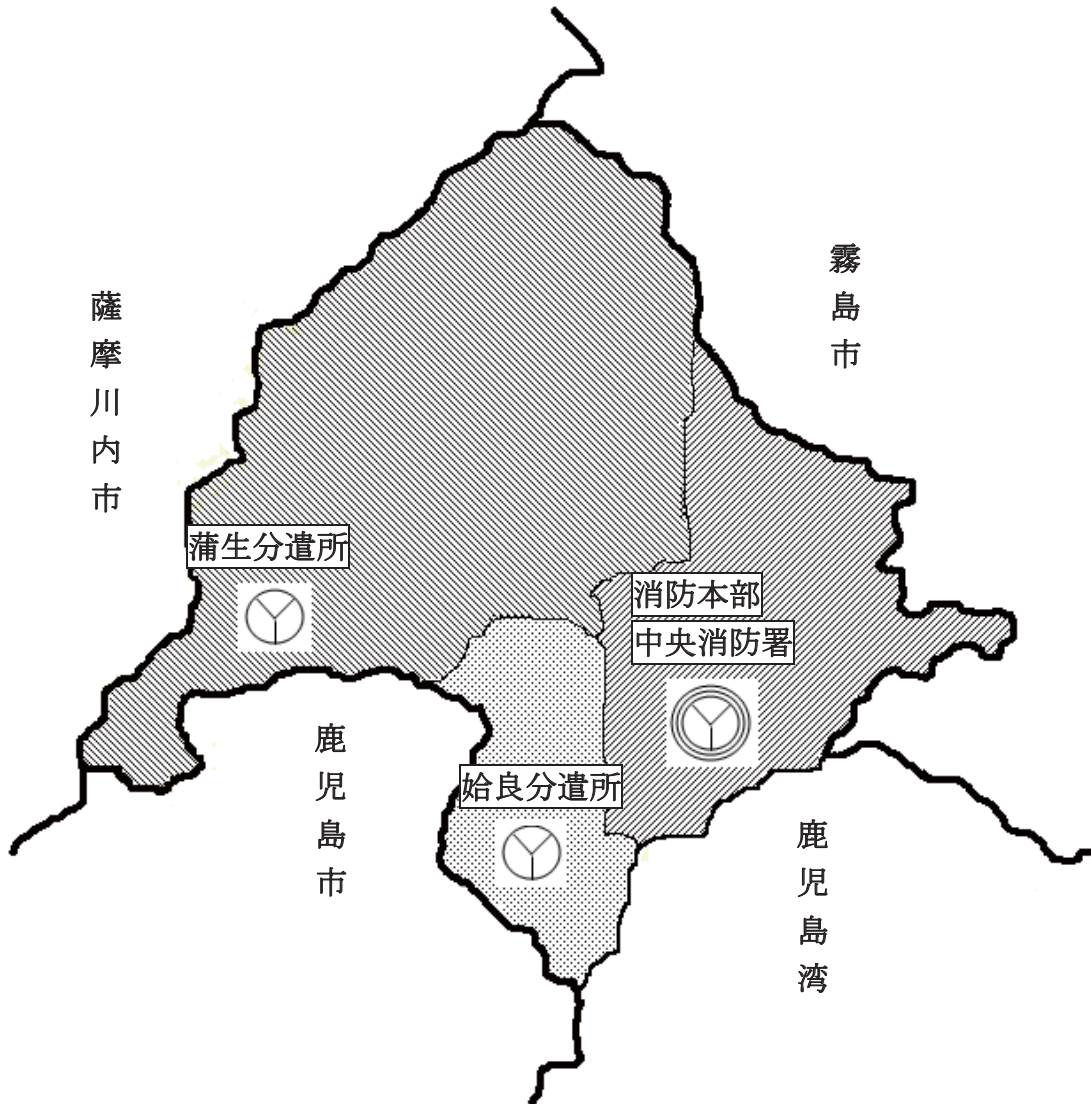
古い歴史と文化に育まれた始良市の指定文化財は県下で一番多く、伝統芸能や文化遺産などの文化財が数多く残されています。

また、樹齢約 1,500 年と推定される日本一の巨樹「蒲生の大クス」で有名な「蒲生八幡神社」、日露戦争に従軍した人の帰還を記念して建てられた希少で珍しい石造りの「山田の凱旋門」、日本の滝百選に選ばれている「龍門滝」など歴史あふれる名所や豊かな自然に恵まれています。

消防本部の位置 東経 130° 38′ 北緯 31° 44′



消防本部管内地図



3 消防本部・署の沿革

年 月 日	概 要
平成22年 3月23日	始良市が誕生し、始良市消防本部発足 初代消防長に宮原千年就任
平成22年 3月31日	消防吏員3人定年退職、2人普通退職
平成22年 4月 1日	市長部局より2人出向 消防吏員5人採用し、実人員89人
平成22年 5月 6日	救急救命士資格取得1人(計12人)
平成22年10月 8日	平成22年度緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練(薩摩川内市)
平成23年 1月 8日	始良市消防出初式(加治木運動場)
平成23年 3月16日	高規格救急自動車更新(中央消防署に配備)
平成23年 3月14日 ～ 3月23日	平成23年3月11日14時46分に発生した東日本大震災「東北地方太平洋沖地震」における災害対応に、緊急消防援助隊鹿児島県隊として総務省消防庁長官から派遣要請を受け、延べ9人出場 (派遣先:宮城県石巻市)
平成23年 3月31日	初代消防長宮原千年退任
平成23年 4月 1日	第2代消防長に黒木俊己就任 市長部局へ1人出向、市長部局より1人出向 消防吏員2人採用(救急救命士)、実人員89人 救急救命士資格取得者2人(計14人)
平成23年 4月25日	救急救命士資格取得1人(計15人)
平成23年12月26日	鹿児島県ドクターヘリ運航開始
平成24年 1月15日	始良市消防出初式(始良市始良公民館)
平成24年 3月31日	消防吏員3人定年退職
平成24年 4月 1日	消防吏員4人採用し、実人員90人
平成24年 5月 1日	救急救命士資格取得2人(計17人)
平成24年 6月13日	救急救命士資格取得1人(計18人)
平成24年 6月15日	消防救急無線電波伝搬調査及び基本設計業務委託の契約締結
平成24年 7月14日	消防吏員1人死亡退職、実人員89人
平成24年10月 1日	消防吏員1人採用し、実人員90人
平成24年11月21日	消防庁舎建設に伴う隣接地土地家屋取得
平成24年12月 5日	高規格救急自動車更新(蒲生分遣所に配備)
平成25年 1月 6日	始良市消防出初式(始良市蒲生中学校グラウンド)
平成25年 3月31日	消防吏員2人定年退職
平成25年 4月 1日	市長部局総務部へ3人出向、市長部局より2人出向 消防吏員3人採用し、実人員90人
平成25年 4月22日	救急救命士資格取得1人(計19人)

平成25年	5月16日	消防緊急通信システム等移設設置業務委託の契約締結
平成25年	5月31日	始良市消防庁舎設計業務委託の契約締結 始良市消防庁舎地質調査業務委託の契約締結 始良市消防庁舎土地地質更正測量業務委託の契約締結
平成25年	6月6日	消防通信システムデジタル化実施設計業務委託の契約締結
平成25年	7月11日	始良市消防本部中央消防署仮庁舎改修工事の契約締結
平成25年	8月27日	始良市消防本部庁舎アスベスト除去工事の契約締結 始良市消防本部庁舎解体工事の契約締結
平成25年	9月1日	消防本部、通信指令室(あいらくリーンセンター)・中央消防署(旧庁舎敷地内北側事務所)仮庁舎移転作業開始
平成25年	11月25日	消防団120周年・自治体消防65周年記念大会(東京)
平成26年	1月5日	始良市消防出初式(加治木運動場)
平成26年	1月28日	始良市消防本部庁舎杭引抜工事の契約締結
平成26年	2月24日	※参考:始良警察署(始良地区安全運転管理協議会事務局)移転業務開始
平成26年	3月31日	第2代消防長黒木俊己退任 消防吏員2人定年退職
平成26年	4月1日	第3代消防長に岩爪隆就任(市長部局総務部より出向) 市長部局総務部へ2人出向 消防吏員4人採用(うち救急救命士1人)し、実人員90人
平成26年	4月9日	救急救命士資格取得1人(計20人)
平成26年	4月21日	救急救命士資格取得2人(計22人)
平成26年	5月26日	始良市消防本部庁舎監理業務委託の契約締結 始良市消防本部庁舎新築工事の契約締結 始良市消防本部庁舎新築電気設備工事の契約締結 始良市消防本部庁舎新築空調設備工事の契約締結 始良市消防本部庁舎新築給排水衛生設備工事の契約締結
平成26年	6月12日	消防本部へ軽自動車新規配備
平成26年	6月17日	新庁舎建設地にて安全祈願祭を挙行
平成26年	7月10日	始良市消防本部外構工事の契約締結
平成26年	7月11日	消防通信システムデジタル化整備工事の契約締結
平成26年	7月17日	始良市消防本部国道試掘業務委託の契約締結
平成26年	7月18日	消防通信システムデジタル化施工管理業務委託の契約締結
平成26年	8月19日	始良市消防本部庁舎自家用発電設備工事の契約締結 始良市消防本部庁舎昇降機設備工事の契約締結
平成26年	11月21日	始良市消防本部乗り入れ口拡幅工事の契約締結
平成26年	11月22日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練(福岡県久留米市)
平成27年	1月6日	始良市消防出初式(加治木運動場)
平成27年	3月10日	水槽付消防ポンプ自動車更新(蒲生分遣所に配備)

平成27年	3月16日	消防通信システムデジタル化整備完成
平成27年	3月20日	始良市消防本部新庁舎完成
平成27年	3月26日	移動式圧縮充填装置購入（中央消防署に設置）
平成27年	3月28日 ～ 29日	消防本部・通信指令室（あいらくリークセンター）・中央消防署（旧 庁舎敷地内北側事務所）仮庁舎より移転作業開始
平成27年	3月31日	消防吏員5人定年退職
平成27年	4月 1日	始良市消防本部新庁舎開庁式、業務開始 消防救急デジタル無線・消防通信指令システム等運用開始 職員定数条例を改正、消防職員90人から100人とする。 市長部局総務部へ2人出向、市長部局より2人出向 消防吏員7人採用（うち女性2人、救急救命士3人）実人員92人
平成27年	4月 8日	救急救命士資格取得1人（計23人）
平成27年	4月20日	救急救命士資格取得2人（計25人）
平成27年	4月27日	始良市消防本部中央消防署仮庁舎解体工事の契約締結
平成27年	5月 7日	救急救命士資格取得2人（計27人）
平成27年	5月16日	消防吏員1人死亡退職、実人員91人
平成27年	6月 4日	消防吏員1人死亡退職、実人員90人
平成27年	7月14日	始良市消防本部訓練塔監理業務委託の契約締結 始良市消防本部訓練塔新築工事の契約締結 始良市消防本部訓練塔新築電気設備工事の契約締結 始良市消防本部訓練塔新築機械設備工事の契約締結
平成27年	9月 9日	始良市消防本部副訓練塔新築工事の契約締結 始良市消防本部副訓練塔新築電気設備工事の契約締結 始良市消防本部副訓練塔新築機械設備工事の契約締結 始良市消防本部外構工事の契約締結
平成27年	10月29日	広報連絡車更新（消防本部）
平成27年	11月 7日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練参加（大分県佐伯市）
平成28年	1月 6日	始良市消防出初式（加治木運動場、加音ホール）
平成28年	3月22日	始良市消防本部訓練塔・副訓練塔完成
平成28年	3月23日	小型ポンプ付積載車更新（始良分遣所に配備）
平成28年	3月31日	消防吏員1人定年退職
平成28年	4月 1日	市長部局建設部へ1人出向、教育委員会事務局より1人出向 消防吏員6人採用し、実人員95人
平成28年	4月16日 ～ 4月25日	平成28年4月14日21時46分に発生した、「平成28年熊本地震」における災害対応に、緊急消防援助隊鹿児島県隊として出場 16日～20日後方支援隊3人、20日～25日救急隊、後方支援隊各1隊6人出場（派遣先：熊本県益城町、美里町、南阿蘇村）
平成28年	5月17日	腕用ポンプ（白男分団より借用）

平成28年11月 5日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練参加（長崎県島原市）
平成28年 7月19日	救急救命士資格取得1人（計28人）
平成29年 1月 6日	始良市消防出初式（加治木運動場、加音ホール）
平成29年 3月 9日	警防車更新（消防本部）
平成29年 3月23日	水槽付消防ポンプ自動車更新（始良分遣所に配備）
平成29年 3月31日	消防吏員3人定年退職（うち第3代消防長岩爪隆退任） 救急救命士1人退職（計27人）
平成29年 4月 1日	第4代消防長に福ヶ迫勇二就任 市長部局総務部へ2人、建設部へ1人出向、農林水産部より1人、 市民生活部より1人出向 消防吏員6人（うち消防職経験者2人、救急救命士1人）採用し、 実人員97人
平成29年 4月10日	救急救命士資格取得1人（計28人）
平成29年 4月27日	救急救命士資格取得1人（計29人）
平成29年11月11日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練参加（佐賀県武雄市）
平成30年 1月 6日	始良市消防出初式（加治木運動場、加音ホール）
平成30年 2月28日	小型ポンプ付積載車更新（中央消防署）
平成30年 3月 7日	自治体消防70周年記念式典及び消防・防災活動活性化大会（東京）
平成30年 3月23日	高規格救急自動車更新（中央消防署）
平成30年 3月31日	消防吏員1人定年退職
平成30年 4月 1日	消防吏員3人（うち消防職経験者2人）採用し、実人員99人

※始良郡西部消防組合消防本部・署の沿革については、IX付録（P73～P78）に掲載

Ⅱ 総務

1 歴代消防長

始良郡西部消防組合消防本部



初代 曾木 隆輝
自 昭和46年4月1日
至 昭和47年3月31日



2代 下猶 篤男
自 昭和47年4月1日
至 昭和49年12月31日



3代 坂元 満男
自 昭和50年1月1日
至 昭和53年3月31日



4代 右田 光男
自 昭和53年4月1日
至 昭和58年7月31日



5代 村岡 創造
自 昭和58年8月1日
至 昭和61年12月31日



6代 木場 政昭
自 昭和62年1月1日
至 昭和62年3月31日



7代 迫屋 清治
自 昭和62年4月1日
至 平成2年3月31日



8代 雨乞 信
自 平成2年4月1日
至 平成9年3月31日



9代 猶木 龍美
自 平成9年4月1日
至 平成12年3月31日



10代 森田 峯一
自 平成12年4月1日
至 平成17年3月31日



11代 垂内 猛志
自 平成17年4月1日
至 平成19年10月31日



12代 池山 史郎
自 平成19年11月1日
至 平成21年9月30日

始良市消防本部



13代(初代)宮原 千年
自 平成21年10月1日
至 平成23年3月31日



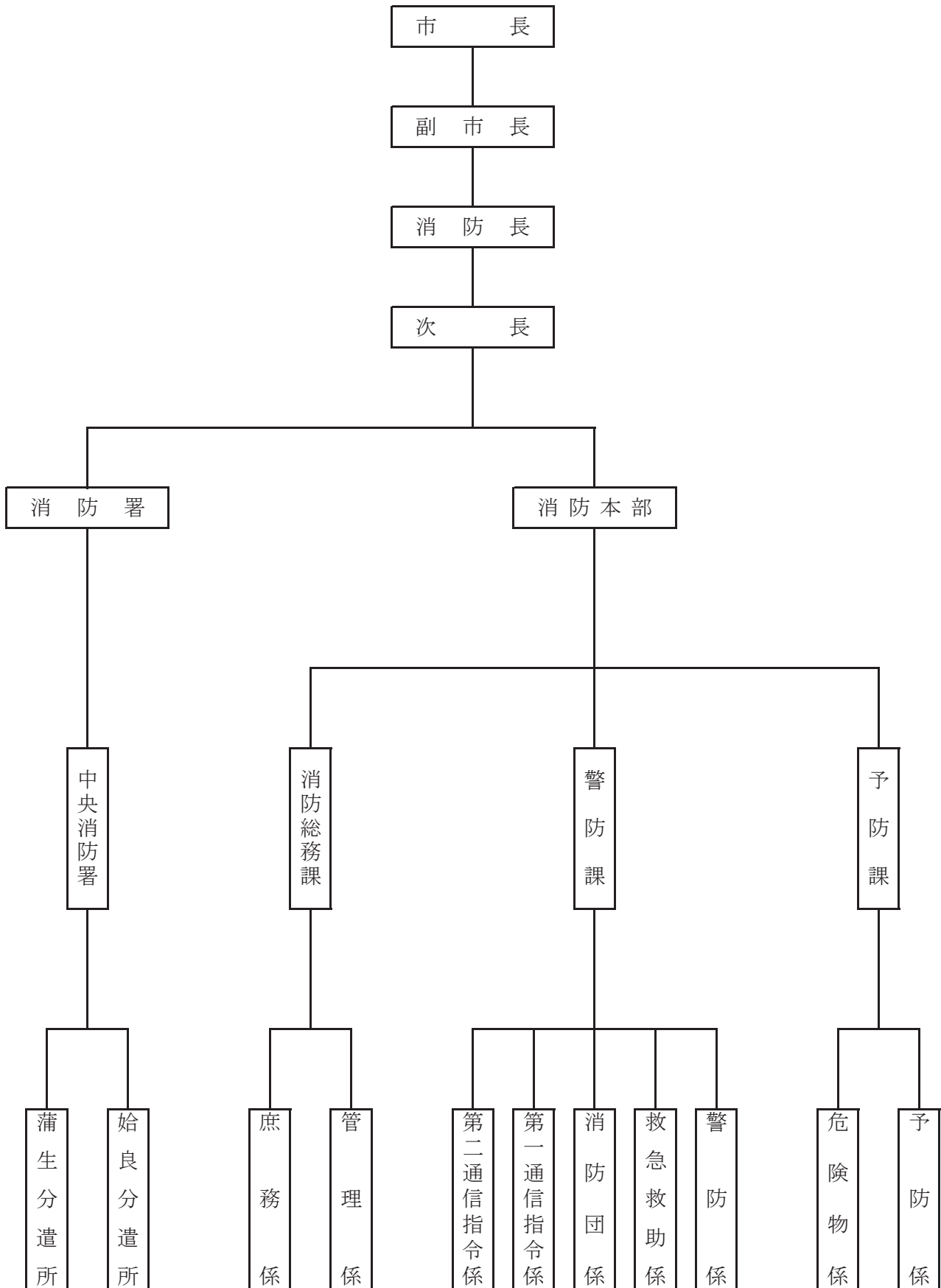
2代 黒木 俊己
自 平成23年4月1日
至 平成26年3月31日



3代 岩爪 隆
自 平成26年4月1日
至 平成29年3月31日

2 始良市消防本部組織図

(平成30年4月1日現在)



3 消防本部・署の事務分掌

■消防本部

消防総務課

庶務係

- (1) 公印の保管及び取扱いに関する事。
- (2) 文書の收受、発送、保存、廃棄に関する事。
- (3) 職員の階級、任命、分限及び懲戒に関する事。
- (4) 職員の勤務状況に関する事。
- (5) 職員の服務に関する事。
- (6) 職員の研修及び教養に関する事。
- (7) 事務分掌に関する事。
- (8) 表彰に関する事。
- (9) 職員の衛生管理に関する事。
- (10) 職員の試験及び選考に関する事。
- (11) 消防職員委員会に関する事。
- (12) 消防協会事務に関する事。
- (13) 消防年報の作成に関する事。
- (14) 部内の他の課、係の所掌に属さない事務に関する事。

管理係

- (1) 職員の被服及び貸与品に関する事。
- (2) 消防手数料の収納に関する事。
- (3) 消防機械器具の維持管理及び運用に関する事。
- (4) 消防自動車等の整備及び修理に関する事。

警防課

警防係

- (1) 職員の教育訓練に関する事。
- (2) 災害の統計及び報告に関する事。
- (3) 開発行為の事前行為等に関する事。
- (4) 水、火災その他の災害の警戒、防ぎよ及び救護等に関する事。
- (5) 消防水利及び地理に関する事。
- (6) 水、火災の警防計画に関する事。
- (7) 消防団との連絡、指導に関する事。
- (8) 非常招集に関する事。
- (9) 消防力の配備計画に関する事。
- (10) 相互応援協定に関する事。

- (11) 車両等の安全運転管理に関する事。
- (12) 消防用資機材に関する事。
- (13) 特殊災害に関する事。
- (14) 緊急消防援助隊に関する事。
- (15) その他課に属する事務の処理に関する事。

救急救助係

- (1) 救急、救助、潜水に関する事。
- (2) 救急、救助、潜水用資機材に関する事。
- (3) 統計、調査及び報告に関する事。
- (4) 救急、救助、潜水隊員の教育訓練に関する事。
- (5) 応急手当の普及啓発活動に関する事。
- (6) 救急、救助、潜水の広報に関する事。
- (7) 医師会及び医療機関等との連絡調整に関する事。
- (8) メディカルコントロール協議会に関する事。
- (9) その他救急、救助、潜水に関する事。

消防団係

- (1) 消防団の組織に関する事。
- (2) 消防団員等の公務災害補償及び退職報奨金に関する事。
- (3) 消防団員の任免及び表彰に関する事。
- (4) 消防団員の報酬及び費用弁償に関する事。
- (5) 消防団員の会議に関する事。
- (6) 消防団員の研修、教養及び訓練に関する事。
- (7) 消防団員の被服及び貸与品に関する事。
- (8) 消防団員の備品に関する事。
- (9) 消防団の車庫及び施設の維持管理に関する事。
- (10) 消防団の消防自動車等の管理業務に関する事。
- (11) 消防協会事務に関する事。
- (12) 消防後援会に関する事。
- (13) その他消防団に関する事。

第一通信指令係・第二通信指令係

- (1) 水、火災その他の災害及び救急救助業務に関する受報及び令に関する事。
- (2) 消防隊の統制的指揮運用及び応援要請に関する事。
- (3) 電話交換業務に関する事。
- (4) 消防通信の計画・配置・運用及び改善並びに消防通信施設の維持管理に関する事。
- (5) 消防無線の運用に関する事。
- (6) 通信係員の通信技術の訓練及び指導に関する事。

- (7) 気象情報及び警報発令に関すること。
- (8) 各種警報、情報及び非常招集の伝達に関すること。
- (9) 通信業務のデータの管理に関すること。
- (10) その他通信指令業務に関すること。

予防課

予防係

- (1) 防火管理者の育成及び指導に関すること。
- (2) 防火教室に関すること。
- (3) 火災予防の企画に関すること。
- (4) 統計調査及び報告に関すること。
- (5) 火災予防査察に関すること。
- (6) 建築同意に関すること。
- (7) 消防用設備等に係る指導及び検査に関すること。
- (8) 防火対象物の表示等に関すること。
- (9) 広報活動及び火災予防運動に関すること。
- (10) 消防協力団体の育成及び指導に関すること。
- (11) 火災の原因調査及び各種災害の損害調査に関すること。
- (12) 火災その他の諸証明書の発行に関すること。
- (13) その他課に属する事務の処理に関すること。

危険物係

- (1) 危険物施設の許認可及び検査並びに指導に関すること。
- (2) 危険物災害の調査をすること。
- (3) 自主防災組織等の育成指導及び連絡調整に関すること。
- (4) 液化石油ガス及び高圧ガスの保安指導に関すること。
- (5) 液化石油ガス販売事業の意見書に関すること。
- (6) 危険物安全協会の育成及び指導に関すること。
- (7) その他危険物に関すること。
- (8) 火薬類取締法（昭和 25 年法律第 149 号）第 25 条第 1 項の規定に基づく火薬類（煙火に限る。）の消費の許可に関すること。

■ 消防署

庶務係

- (1) 備品の使用管理に関すること。
- (2) 物品の取扱いに関すること。
- (3) 公印の保管及び取扱いに関すること。
- (4) その他庶務係に関すること。

予防係

- (1) 火災予防に関する事。
- (2) 危険物の指導取締りに関する事。
- (3) 各種届出の受理及びこれらに係る警戒に関する事。
- (4) 予防査察に関する事。
- (5) 防火管理に関する事。
- (6) 防火思想の普及宣伝に関する事。
- (7) 自主防災組織等及び危険物安全協会の指導育成及び連絡調整に関する事。
- (8) 火災原因、損害の調査及び統計に関する事。
- (9) その他予防係に関する事。

警防係

- (1) 警戒及び防御並びにこれらに必要な処置に関する事。
- (2) 水防業務に関する事。
- (3) 消防の特別警戒に関する事。
- (4) 地理及び水利の調査に関する事。
- (5) 通信施設整備の保全、管理及び運用に関する事。
- (6) 災害の調査及び統計に関する事。
- (7) 特殊災害に関する事。
- (8) 消防団との連携及び指導に関する事。
- (9) 各種訓練に関する事。
- (10) その他警防係に関する事。

救急・救助係

- (1) 救急、救助及び潜水に関する事。
- (2) 救急、救助及び潜水用資機材に関する事。
- (3) 統計調査及び報告に関する事。
- (4) 救急及び救助隊員の教育訓練に関する事。
- (5) 応急手当ての普及及び啓発運動に関する事。
- (6) その他救急、救助及び潜水に関する事。

機械係

- (1) 消防用機材の整備及び保管に関する事。
- (2) 機械関係の教養及び訓練に関する事。

機材係 消防用機材の整備及び保管に関する事。

4 消防庁舎の概要

(平成 30 年 4 月 1 日現在)

区分 名称	所在地	敷地面積	主要建物の構造	延面積	完成年月
消防本部 (通信指令室含む) 中央消防署	始良市加治木町 木田 2040 番地 1	3,942.46 m ²	鉄筋コンクリート造 4 階建	2530.91 m ²	H 27. 3
訓練塔			鉄筋コンクリート造 5 階建	396.00 m ²	H 28. 3
副訓練塔 1			鉄骨造 3 階建	575.88 m ²	
副訓練塔 2			鉄骨造 3 階建	57.87 m ²	
始良分遣所 (補助訓練塔)	始良市平松 2964 番地 6	2,845.58 m ²	鉄筋コンクリート造 平屋建 (鉄骨造)	386.74 m ² (27.04 m ²)	H 10. 3
訓練塔			鉄骨造 4 階建	103.81 m ²	
蒲生分遣所	始良市蒲生町白男 1948 番地 1	2,993.09 m ²	鉄筋コンクリート造 平屋建	286.83 m ²	H 13. 3
訓練塔			鉄骨造 3 階建	120.00 m ²	

5 職員の配置状況

(平成30年4月1日現在) (単位：人)

階級別		計	消 防 司令長	消 防 司令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	事 務 員
区分									
消 防 本 部	消 防 長	1	1						
	次 長	1							1
	消 防 総 務 課	5		2		1		1	1
	警 防 課	5		2	2				1
	(通信指令室)	11		1	2	2	2	4	
	予 防 課	4		2	2				
	小 計	27	1	7	6	3	2	5	3
中央消防署		38		4	6	11	7	10	
始良分遣所		17		2	2	6	3	4	
蒲生分遣所		17		2	3	4	3	5	
小 計		72		8	11	21	13	19	
合 計		99	1	15	17	24	15	24	3

※ 次長は、消防総務課長と兼務

※ 消防総務課は、初任教育入校1人含む

6 職員の学校教養実施状況

(1) 消防大学校等

(平成30年4月1日現在)

(単位：人)

階級別 区分		計	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	事 務 員
総 職 員 数		99	1	15	17	24	15	24	3
幹 部 研 修 科									
警 防 科									
予 防 科		3		3					
救 助 科		2		2					
火 災 調 査 科		2		2					
研 救 修 急 所 命	東 京	3				3			
	九 州	17		3	8	6			
	指 導 救 急 救 命 士 養 成 研 修	2			2				
	処 置 拡 大 に 係 る 追 加 講 習	6		2	3	1			
九 州 地 区 警 防 実 務 研 修		4	1	3					
九 州 地 区 予 防 実 務 研 修		5		2	3				

(1) 鹿児島県消防学校等

(平成30年4月1日現在)

(単位：人)

階級別 区分		計	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	事 務 員
総 職 員 数		99	1	15	17	24	15	24	3
初 任 教 育		95	1	15	17	24	15	23	
救 急 I 課 程		13	1	12					
救 急 II 課 程		5	1	4					
救 急 標 準 課 程		16		7	9				
救 急 科		40		2	8	23	7		
予 防 科									
予 防 査 察 科		16		10	6				
警 防 科		2		1	1				
救 助 科		14	1	6	5	2			
初 級 幹 部 科		11		8	3				
中 級 幹 部 科		6	1	3	2				
火 災 調 査 科		10		6	3	1			
救 急 救 命 士 処 置 拡 大 に 係 る 追 加 講 習		10		1	4	3	2		
特 別 救 助 研 修		1		1					
機 関 研 修		1		1					
無 線 科		46	1	13	17	15			

7 職員の階級別年齢状況

(平成30年4月1日現在) (単位：人)

年齢	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	事務吏員	総数	5	10
18歳										
19歳						3		3	■	
20歳						3		3	■	
21歳						3		3	■	
22歳						1		1	■	
23歳						1		1	■	
24歳					2	4		6	■	
25歳						5		5	■	
26歳						3		3	■	
27歳					1	1		2	■	
28歳				3	4			7	■	
29歳					3			3	■	
30歳				1	2			3	■	
31歳				2	2			4	■	
32歳				1			1	2	■	
33歳				1	1			2	■	
34歳				4				4	■	
35歳										
36歳				1				1	■	
37歳				1				1	■	
38歳				1				1	■	
39歳				3				3	■	
40歳			2	1				3	■	
41歳			1					1	■	
42歳			7	4				11	■	
43歳			3	1				4	■	
44歳			3					3	■	
45歳		2	1				1	4	■	
46歳		1						1	■	
47歳		5						5	■	
48歳										
49歳		1						1	■	
50歳		1						1	■	
51歳										
52歳		1						1	■	
53歳										
54歳										
55歳										
56歳										
57歳		1						1	■	
58歳		2						2	■	
59歳	1	1					1	3	■	
総数	1	15	17	24	15	24	3	99		

8 職員の勤務年数表

(平成30年4月1日現在) (単位：人)

年数	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	事務吏員	総数	
0年					1	2		3	
1年					1	5	2	8	
2年						6		6	
3年						7	1	8	
4年					1	3		4	
5年					3	1		4	
6年					4			4	
7年					2			2	
8年				3	2			5	
9年				1	1			2	
10年				3				3	
11年				2				2	
12年									
13年									
14年									
15年				2				2	
16年				1				1	
17年									
18年				2				2	
19年									
20年				2				2	
21年			7	3				10	
22年			1					1	
23年			2	1				3	
24年		5	6	4				15	
25年		3	1					4	
26年									
27年									
28年		1						1	
29年									
30年									
31年		2						2	
32年									
33年									
34年									
35年									
36年									
37年									
38年									
39年		2						2	
40年	1	2						3	
41年									
総数	1	15	17	24	15	24	3	99	

9 予算の比較

(平成30年4月1日現在) (単位:千円)

年次	市一般会計予算	消 防 費	一般会計予算に対する割合(%)
平成30年度	28,926,000	1,579,376 (1,001,549)	5.5 (3.5)

※ 括弧内については、消防本部所管分

10 消防費と人口の比較

(平成30年4月1日現在) (単位:円)

区 分	消 防 費	1世帯当たり	1人あたり
予 算 額	1,579,376,000 (1,001,549,000)	43,757 (27,748)	20,513 (13,008)

※ 括弧内については、消防本部所管分

11 消防費の内訳

(平成30年4月1日現在) (単位:千円)

区 分		平成30年度当初予算額
消 防 本 部 所 管 分	常 備 消 防 費	857,875
	人 件 費	679,133
	報 酬	22
	報 償 費	293
	旅 費	3,717
	需 用 費	26,051
	役 務 費	7,405
	委 託 料	24,880
	使 用 料 及 び 賃 借 料	3,171
	工 事 請 負 費	-
	原 材 料 費	50
	備 品 購 入 費	106,485
	負 担 金、補 助 及 び 交 付 金	6,232
	補 償、補 填 及 び 賠 償 金	-
	公 課 費	436
非 常 備 消 防 費	84,091	
消 防 施 設 費	59,583	
計	1,001,549	
水 防 費 (建 設 部 土 木 課 所 管 分)		3,215
災 害 対 策 費 (総 務 部 危 機 管 理 課 所 管 分)		574,612
合 計		1,579,376

12 消防職員特殊技能その他資格取得状況

(平成30年4月1日現在)

(単位：人)

免許種別		階級別	合 計	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	事 務 員
自動車 運転 免許	一 種	大 型	73	1	14	17	20	14	7	
		中 型	19				10	1	5	3
		準 中 型	1						1	
		普 通	99	1	15	17	24	15	24	3
	二 種	大 型	1			1				
	自動二輪	普 通	27		9	4	6	2	5	1
		大 型	17	1	2	1	8	4	1	
	大 型	特 殊	7		2	2	2	1		
けん引		4		2	1	1				
消 防 設 備 士	甲 種	第 1 類								
		第 4 類								
		第 5 類								
	乙 種	第 1 類	1				1			
		第 4 類	2				1	1		
		第 5 類								
		第 6 類	10		3	2	3	2		
第 7 類	1					1				
乙 種	第 1 類	6			1	1	2	2		
	第 2 類	4					2	2		
	第 3 類	6			2		1	3		
	第 4 類	68		6	17	21	13	11		
	第 5 類	4					2	2		
	第 6 類	7		1	1	1	2	2		
丙 種		9		4	1	4				
予 防 技 術 検 定	危 険 物	11			4	2	5			
	防 火 査 察	25	1	8	5	7	3	1		
	消 防 設 備	5		4		1				
救 急 救 命 士		28		3	8	10	2	5		
認定救急救命士	気 管 挿 管	25		3	8	10	2	2		
	薬 剤 投 与	27		3	8	10	2	4		
	指 導 救 命 士	3		1	2					
	処 置 拡 大	19		3	8	6	2			
応 急 手 当 指 導 員		66	1	14	17	21	6	7		
衛 生 管 理 者 (第 1 種)		1		1						
特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任技能		23		5	10	8				
酸素欠乏・硫化水素危険物作業主任者		23		13	8		1		1	
小型移動式クレーン運転技能		52	1	11	15	22	3			
玉 掛 技 能		45		11	14	18	2			
安 全 管 理 者 選 任 時 研 修		11	1	9	1					
高 所 作 業 車 運 転 免 許		3		1		1	1			
フ ォ ー ク リ フ ト 運 転 技 能		1		1						
車両系建設機械運転技能	整 地	5		2	1		2			
	解 体	1					1			
ロ ー プ 高 所 作 業		12		1	1	5	5			
ガ ス 溶 接		46		10	15	18	2	1		
ア ー ク 溶 接		1		1						
テクニカルロープレスキュー		18		5	4	5	4			

階級別		合 計	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	事 務 員
免許種別									
office-R2 ロープレスキュー	Level. 1	3		1	1		1		
	Level. 2	2			1		1		
都市型捜索救助(US&R)活動(RS)講習会		2		1			1		
CSRM(挟隘空間における救助と医療)ベーシックコース		1				1			
スイフトウォーターレスキュー		10		3	3	2	2		
潜 水 士		42		7	4	12	11	8	
日本公的機関 救助潜水士養成セン ター (J P R C)	救助・初級潜水士	7		4	2	1			
	安全潜水管理者	1		1					
	高等科潜水士								
	普通科潜水士	2				2			
スキューバライセンス		10		5	2	2	1		
小型船舶操縦士		19	1	6	2	7	3		
PWC(ジェットレスキュードライバー)		2		1		1			
PWC(ジェットレスキューレスキューアー)		9		1	2	1	4	1	
ベーシックサーフライフセービング		5				2	3		
防 災 士		3		2		1			
防災士(地域防災推進員)ステップアップ課程		1		1					
毒物劇物取扱責任者		1					1		
火薬取扱保安責任者		1		1					
電 気 工 事 士		2			1	1			
ボ イ ラ ー 技 士		1					1		
小型ボイラー取扱者		11		2	5	4			
アマチュア無線		8		6	1	1			
国内B級ライセンス		1		1					
特殊無線技士	消防学校入校時取得	46	1	13	17	15			
	第一級海上特殊無線技士								
	第二級海上特殊無線技士	4		1		1	1	1	
	第三級海上特殊無線技士	1		1					
	航空特殊無線技士	2					1	1	
	第一級陸上特殊無線技士								
	第二級陸上特殊無線技士	36		1		9	12	14	
第三級陸上特殊無線技士	5		2			1	1	1	
標準多数傷病者医療対応 (MCLS)	プロバイダー	4		1	2	1			
	インストラクター	3		1	2				
外傷患者に対する病院前救護 (JPTEC)	プロバイダー	7		2	3	1		1	
	インストラクター	4		2	2				
医療従事者蘇生トレーニング コース (ICLS)	インストラクター	2		1	1				
車両事故による外傷受傷者救出 ITLSアクセスコース	インストラクター	1			1				
エマルゴ机上訓練	プレホスピタル	2		1	1				
PEEC救急医療における精神症状評価と初期診断		2			1			1	
PPST(社会復帰・社会参加のための薬物・心理社会的治療)救急隊員用		1						1	
BLS(一次救命処置) CPR+AED講習会		1					1		
機 械 製 図 検 定		2				2			
ボ ケ コ ン 検 定		5			2	3			
情 報 処 理 検 定		3			1	2			
計 算 技 術 検 定		3			2	1			
無人航空従事者(ドローン)		2		1			1		
救助用ボート	IRB(クルー)	3		1		1	1		
	IRB(ドライバー)	5	1	1		1	2		

13 消防相互応援協定等締結状況

(平成30年4月1日現在)

協定市町村名称等	協定の内容	締結年月日
鹿児島県	鹿児島県消防・防災ヘリコプター応援協定	平成10年 6月26日
	鹿児島県消防相互応援協定	平成18年10月25日
鹿児島市	鹿児島市と姶良市との消防・救急相互応援協定	平成22年 3月23日
	鹿児島市本城町宮前地区及び 姶良市平松福ヶ野地区の消防相互応援協定に係る覚書	平成23年12月 1日
	九州縦貫自動車道における鹿児島県ドクターヘリの 要請事案に伴う支援隊の出動等に係る申し合わせ	平成24年 3月16日
霧島市	霧島市と姶良市との消防相互応援協定	平成22年 3月23日
	隼人道路における消防相互応援協定	平成22年 3月23日
薩摩川内市	薩摩川内市と姶良市との消防及び救急業務相互応援協定	平成22年 3月23日
高速自動車道 沿線7消防本部	九州縦貫自動車道における消防相互応援協定	平成22年 3月23日
鹿児島県 30市町村	鹿児島県ドクターヘリ運航事業における 救急車搬送に関する相互応援協定	平成23年12月22日

III 警 防

警
防

1 消防水利

(平成 30 年 4 月 1 日現在)

消火栓	防火水槽	現有基数
1, 146	213	1, 359

※ 防火水槽の数は、20 t 未満 (21 基) を含まない。

2 基準消防力

■ 署所の人員

(平成 30 年 4 月 1 日現在)

区 分		基準台数 (台)	基準台数に対する 人員の基準数 (人)	現有台数 (台)	現有台数に対する 人員の基準数 (人)	現有人員 (人)
署 所		3		3		
消 防 ・ 救 急 隊 員	指 揮 車	1	9	1	9	2
	水槽付消防ポンプ自動車	6	91	4(1)	45	30
	はしご付消防自動車	1	15			
	化学消防自動車	1	15			
	救助工作自動車	1	15	1	15	10
	救急自動車	4	36	5(1)	36	30
小 計		14	181	11(2)	105	72
通 信 員			15		15	11
予 防 要 員			19		19	4
そ の 他 の 人 員			17		17	12
合 計			231		156	99

※1 現有台数の () 内の数値は、非常用車両である。

※2 現有台数の水槽付消防ポンプ自動車と救急自動車は、非常用車両を含む。

なお、現有台数に対する人員の基準数の算定には、非常用車両は含まない。

3 隊員及び車両配置一覧表

(平成 30 年 4 月 1 日現在)

車両 配置先	水槽付消防 ポンプ自動車 (台)	小型ポンプ付 積載自動車 (台)	救助工作 自動車 (台)	救急自動車 (台)		人 員 (人)
				高規格	2 B	
中央消防署	2	1	1	2	※2 1	38
始良分遣所	1	1		1		17
蒲生分遣所	1	1		1		17
合 計	※1 4	3	1	4	※2 1	72

※1 水槽付消防ポンプ自動車 1 台は、予備車である。

※2 中央消防署の救急自動車 (2 B) は、予備車 (高規格対応型救急自動車) である。

4 特殊機材配置一覧表

(平成 30 年 4 月 1 日現在)

機材名	配置先	中央消防署	始良分遣所	蒲生分遣所	合計
空 気 呼 吸 器		19	9	9	37
空 気 予 備 ボ ン ベ		20	9	12	41
ガ ス 検 知 器		2	1	2	5
災 害 用 発 電 機		5	2	2	9
ポ ー ト パ ワ ー		1			1
エ ン ジ ン カ ッ タ ー		1	1	2	4
チ ェ ー ソ ン		3	1	1	5
耐 熱 服			1	1	2
救 命 索 発 射 銃		4			4
ラ イ ン ラ ン チ ャ ー		1			1
三 連 は し ご		3	3	3	9
避 難 は し ご		1		1	2
ス ロ ー ダ ン		2			2
空 気 式 救 助 マ ッ ト		1			1
投 光 器		4	4	1	9
チ ル ホ ー ル		2	1	1	4
エ ア ー ジ ャ ッ キ		1			1
ハ イ ジ ャ ッ キ		1			1
シ ョ ッ ク バ ー ル		1			1
ベ ン ケ イ		7	2	2	11
ジ ェ ッ ト シ ュ ー タ ー		4	3	11	18
か ぎ 付 き は し ご		3	2	1	6
レ ス キ ュ ー ツ ー ル		1		1	2
ウ エ ッ ト ス ー ツ		8			8
ド ラ イ ス ー ツ		3			3
船 型 タ ン カ		2	1		3
安 全 マ ッ ト		7	7	7	21
張 力 計		1	1		2
潜 水 器 具 一 式		8			8
潜 水 予 備 ボ ン ベ		14			14
陽 圧 式 化 学 防 護 服				4	4
防 毒 マ ス ク		3	3	3	9
防 塵 マ ス ク		7	8	5	20
放 射 線 測 定 器		1			1
救 命 ボ ー ト		1	1		2
船 外 機		1			1
エ ア ー ソ ー		1			1
削 岩 機		1			1
都 市 型 レ ス キ ュ ー 用 資 機 材 一 式		1			1
エ ア ー テ ン ト		1			1
コ ン プ レ ッ サ ー		1			1
ハ ン マ ー ド リ ル		1			1

5 消防車両等の一覧表

(平成30年4月1日現在)

車名	配置先	車両番号	無線番号	車種	年式	購入年月日	ポンプ	級別	総重量 (kg)	乗車 人員	長さ (cm)	幅 (cm)	高さ (cm)	備考
広 連 絡 車	本 部	鹿児島 534そ2015		ホンダ	H27	H27.10.29			1,465	5	440	169	154	
広 連 絡 車	本 部	鹿児島 480つ9553		スズキ	H26	H26.6.12			1,340	4	339	147	187	
警 防 車	本 部	鹿児島 800す7720	あいしよ う 警防1	トヨタ	H29	H29.3.9			2,140	7	483	188	212	
査 察 車	本 部	鹿児島 501さ8647		日産	H18	H18.7.20			1,455	5	441	169	149	
指 揮 車	中 央 消 防 署	鹿児島 800す607	あいしよ う 中央指揮1	トヨタ	H19	H19.12.18			3,215	6	538	188	252	
水 槽 付 ポン プ 車	中 央 消 防 署	鹿児島 800は252	あいしよ う 中央1	日野	H13	H13.2.9	日機	A2	8,970	6	679	228	285	鋼製3連梯子・ラインプロボポーション 積水2.0t
水 槽 付 ポン プ 車	中 央 消 防 署	鹿児島 800さ753	あいしよ う 中央3	三菱	H11	H11.11.11	森田	A2	7,435	7	689	221	269	鋼製3連梯子・積水1.5t
救 工 作 車	中 央 消 防 署	鹿児島 830て119	あいしよ う 中央救助1	三菱	H14	H14.2.14			9,490	5	760	222	316	UR-V342G型クレーン特殊機材一覧参照 ラムゼイRE12000Rウィンチ最大直引5t以上
小 型 ポン プ 付 積 載 車	中 央 消 防 署	鹿児島 883あ2018	あいしよ う 中央2	ホンダ	H30	H30.2.27	トーハツ	B2	1,290	2	339	147	195	小型ポンプ(トーハツB2)
小 型 ポン プ 付 積 載 車	中 央 消 防 署	鹿児島 80あ1382		ホンダ	H13	H13.10.19	トーハツ	B3	1,170	2	319	139	194	小型ポンプ(ラビットB3) 予備車
資 機 材 搬 送 車	中 央 消 防 署	鹿児島 800さ7954	あいしよ う 支援1	いすゞ	H17	H17.3.25			2,975	6	469	169	213	
水 槽 付 ポン プ 車	始 良 分 遣 所	鹿児島 830ち2017	あいしよ う 始良1	日野	H29	H29.3.23	森田	A2	10,815	5	738	233	315	圧縮空気消火装置 アルミ製3連梯子・積水2.0t
小 型 ポン プ 付 積 載 車	始 良 分 遣 所	鹿児島 880あ1700	あいしよ う 始良2	三菱	H28	H28.3.23	ラビット	B2	1,270	2	340	147	194	小型ポンプ(ラビットB2)
水 槽 付 ポン プ 車	蒲 生 分 遣 所	鹿児島 830さ2014	あいしよ う 蒲生1	日野	H27	H27.3.9	森田	A2	10,915	5	740	233	300	四輪駆動・圧縮空気消火装置 アルミ製3連梯子・積水2.0t
小 型 ポン プ 付 積 載 車	蒲 生 分 遣 所	鹿児島 880あ247	あいしよ う 蒲生2	ダイハツ	H18	H18.10.20	トーハツ	B3	1,240	2	339	147	198	小型ポンプ(トーハツB3)

6 救急車両の一覧表

(平成30年4月1日現在)

車名	配置先	車両番号	車種	年式	購入年月日	級別	総重量 (kg)	乗車人員	長さ (cm)	幅 (cm)	高さ (cm)	備考
救急中央1	中央消防署	鹿児島830さ9009	日産	H23	H23. 3. 18	高規格	3,275	7	564	190	249	
救急中央2	中央消防署	鹿児島830せ2018	トヨタ	H30	H30. 3. 20	高規格	3,185	7	566	189	256	
救急始良1	始良分遣所	鹿児島831な119	トヨタ	H22	H22. 1. 15	高規格	3,235	7	562	189	249	
救急蒲生1	蒲生分遣所	鹿児島830さ9119	トヨタ	H24	H24. 12. 5	高規格	3,185	7	562	189	255	
救急中央3	中央消防署	鹿児島800さ8940	トヨタ	H18	H18. 3. 15	2B	2,800	8	539	180	248	高規格対応型 予備車

IV 火 災

1 火災の発生状況

平成 29 年中における当市の火災発生件数は、21 件で前年と比較して 6 件の減である。

その内訳は、建物火災 9 件（前年比 10 件減）・林野火災 0 件（前年比 1 件減）・車両火災 1 件（前年比同）・その他火災 11 件（前年比 5 件増）となっている。

また、建物焼損面積は、255 m²で前年と比較して 110 m²減少している。

損害額は 14,050 千円で、前年と比較して 63,292 千円減少している。

出火原因は、「配線器具」が 5 件で最も多く、次いで「電気機器」「マッチ・ライター」「たき火」「火入れ」がそれぞれ 2 件と続き、火災による死傷者は、死者 1 名（前年比同）、負傷者 1 名（前年比同）が発生している。

また、その他の出動は 404 件で、その内訳は、処理外火災・救急隊支援・自火報鳴動・誤報・危険排除・怪煙確認・自然災害・ドクターヘリ支援・捜索等に出動している。

2 火災概要

（平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日）

区 分	建物火災	林野火災	車両火災	その他火災	計
件 数	9 件	件	1 件	11 件	21 件
焼損面積	255 m ²			5,025 m ²	5,250 m ²

3 焼損状況

（平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日）

建物火災	住 宅	全 焼 (棟)	2
		半 焼 (棟)	
		部 分 焼 (棟)	2
		ぼ や (棟)	5
		計 (棟)	9
	非 住 家	全 焼 (棟)	1
		半 焼 (棟)	
		部 分 焼 (棟)	1
		ぼ や (棟)	1
		計 (棟)	3
損 害 額	建 物 火 災 (千円)	12,663	
	林 野 火 災 (千円)		
	車 両 ・ そ の 他 火 災 (千円)	1,387	
	計 (千円)	14,050	

4 平成29年火災発生状況（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

番号	月日		曜日	発知時刻	種別	発生場所	原因	焼損棟数			焼損面積 (㎡・a)	損害額 (千円)	り災状況		負傷者 (人)	死者 (人)
	1	2						全棟	焼半棟	部分焼			ぼや	世帯(人)		
1	1月	21日	土	17時54分	建物	始良市西餅田	電気配線		1棟(住)		3	500	2	3		
2	2月	28日	木	21時08分	その他	始良市加治木町木田	不明					249				
3	3月	5日	日	3時27分	建物	始良市蒲生町上久徳	電気機器	1棟(住)		2棟(住)	116	5,388	3	4	1	
4	3月	11日	土	11時09分	その他	始良市蒲生町上久徳	枯草焼き延焼拡大				1,648					
5	3月	16日	木	2時45分	建物	始良市鍋倉	放火の疑い		1棟(非)		4(表)	1,729				
6	4月	23日	日	12時34分	その他	始良市蒲生町上久徳	ガスバーナー				118					
7	4月	30日	日	22時35分	建物	始良市平松	取り灰	1棟(住)			72	3,516				
8	5月	4日	木	14時10分	その他	始良市船津	たき火				1,400					
9	5月	17日	水	17時12分	その他	始良市加治木町小山田	枯草焼き拡大				500					
10	5月	28日	水	19時15分	その他	始良市加治木町小山田	不明				85	15				
11	6月	2日	金	13時24分	その他	始良市加治木町西別府	枯草焼き拡大				978					
12	6月	3日	土	13時00分	建物	始良市蒲生町下久徳	電気配線			1棟(住)	1(表)	6	1	2		
13	6月	3日	土	18時15分	その他	始良市蒲生町白男	ライター				200	15				
14	6月	8日	木	8時42分	その他	始良市船津	配電線(高圧)									
15	8月	4日	金	12時30分	建物	始良市西餅田	電気機器			1棟(住)		29	1	3		
16	8月	8日	火	16時23分	その他	始良市加治木町反土	不明				96					
17	8月	20日	火	11時18分	その他	始良市加治木町反土	変電設備内配線					995				
18	9月	13日	水	11時35分	車両	始良市加治木町小山田	エンジン部分					113				
19	11月	5日	日	9時15分	建物	始良市加治木町木田	ガスコンロ			1(非)						
20	12月	21日	木	0時20分	建物	始良市蒲生町下久徳	不明		1棟(住)		64・21(表)	1,487	1	4		1
21	12月	21日	木	22時15分	建物	始良市平松	電気配線			1棟(住)		8	1	2		

5 死傷者・り災世帯数

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

死 傷 者	死 者	1 名
	傷 者	1 名
り 災 世 帯 数		9 世帯
り 災 者 数		1 8 人
1 か 月 平 均 出 火 件 数		1. 8 件
火 災 1 件 当 たり 損 害 見 積 額		6 6 9 千円
火 災 1 件 当 たり の 平 均 焼 損 面 積	建 物	2 8 m ²
	林 野	0 a
出火率 (12月1日現在の人口で計算)		2. 7

6 過去5か年の火災発生件数及び損害額

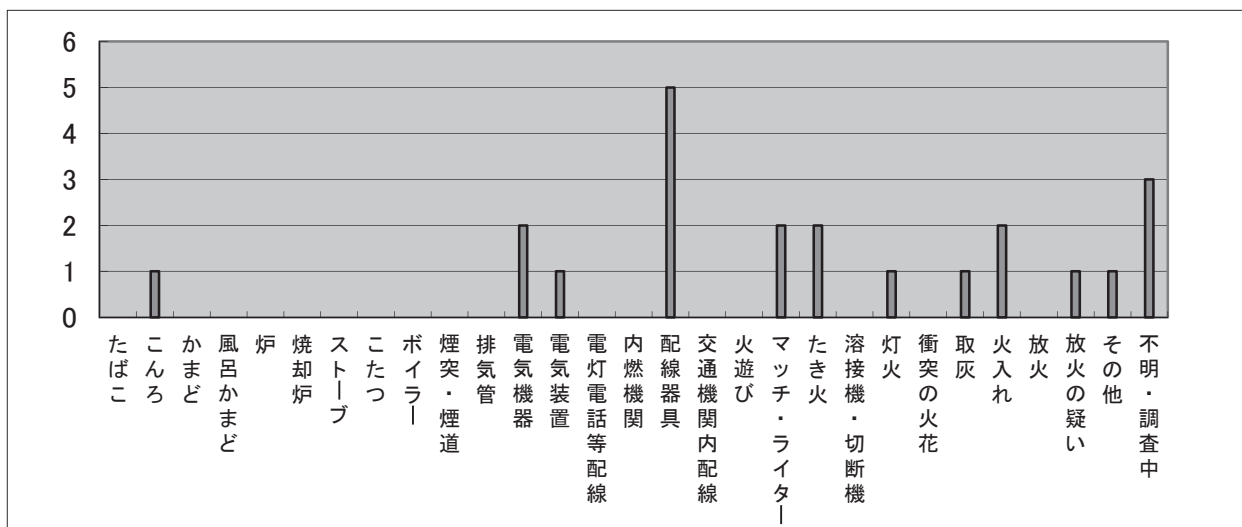
(平成25年～平成29年)

年 \ 区分	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災	合計	損害額(千円)
平成25年	12		3	13	28	22,772
平成26年	10	1	3	8	22	57,017
平成27年	19	4	2	7	32	36,639
平成28年	19	1	1	6	27	77,342
平成29年	9		1	11	21	14,050

7 原因別出火件数

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

原因別	件数	原因別	件数
たばこ		配線器具	5
こんろ	1	交通機関内配線	
かまど		火遊び	
風呂かまど		マッチ・ライター	2
炉		たき火	2
焼却炉		溶接機・切断機	
ストーブ		灯火	
こたつ		衝突の火花	
ボイラー		取灰	1
煙突・煙道		火入れ	2
排気管		放火	
電気機器	2	放火の疑い	1
電気装置	1	その他	1
電灯電話等配線		不明・調査中	3
内燃機関		合 計	21



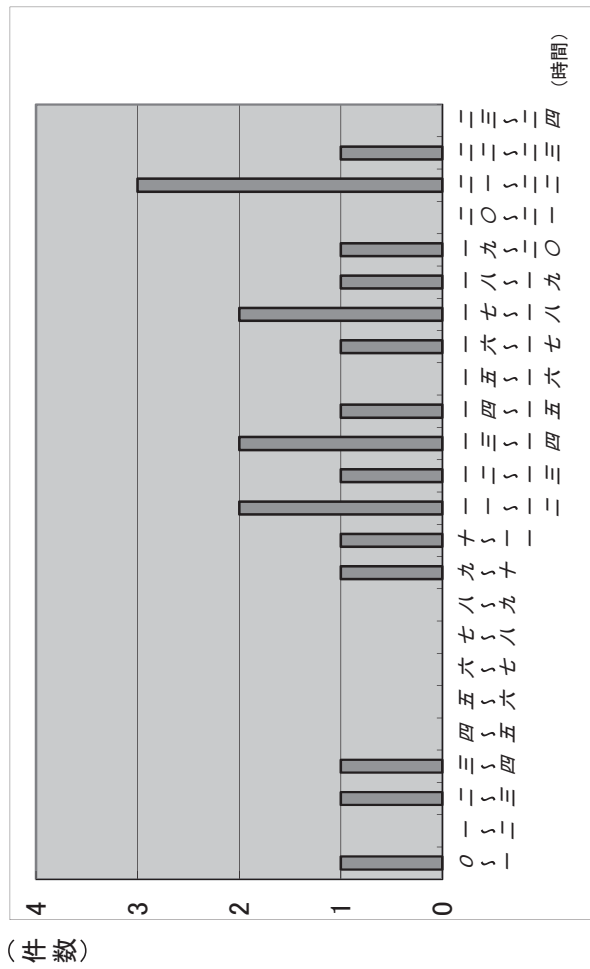
8 地域別火災発生状況及び損害額

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

種別 町別	総計		建物火災		林野火災		車両火災		その他火災		焼損面積		罹災者				死傷者				焼 損 棟 数								
	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	建物 (㎡)	林野 (a)	世帯	人員	死者	傷者	全焼	半焼	部分焼	ぼや	住	非	住	非	住	非	住	非	
始 良	7	5,782	5	5,782					2		75		4	8			1		1		1		1		1		1		2
加治木	8	1,372	1			113	6	1,259																					1
蒲 生	6	6,896	3	6,881			3	15			180		5	10	1	1	1		1		1							3	
合 計	21	14,050	9	12,663		113	11	1,274			255		9	18	1	1	2	1	2		2		1		1		1	5	

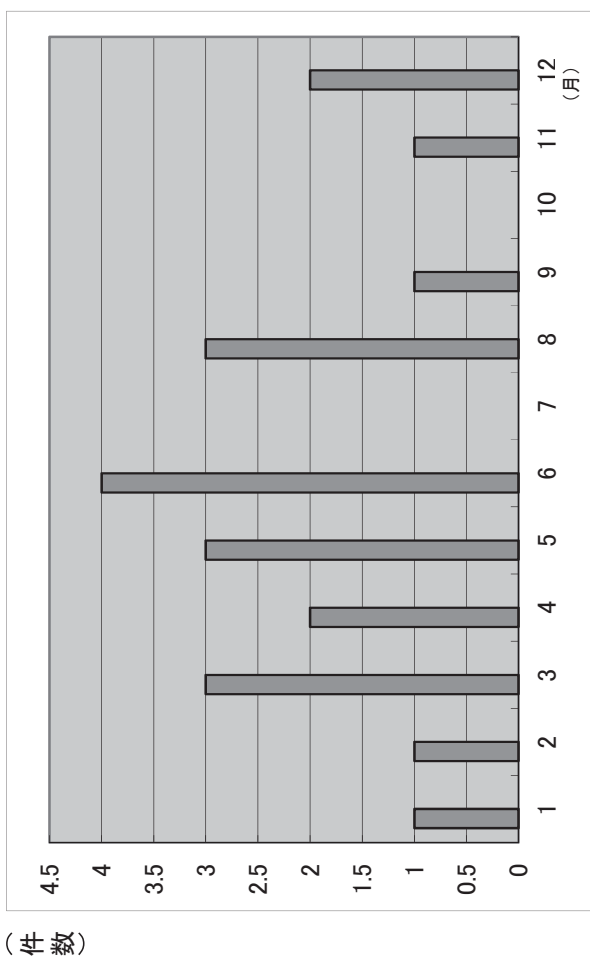
9 時間別火災発生状況

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)



10 月別火災発生状況

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)



11 月別管内合計

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

月	火災件数						焼損棟数		焼損面積		死傷者		り災世帯数			損害額 (千円)													
	計	建物	林野	車両	船舶	その他	計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	建物床面積 (㎡)	建物表面積 (㎡)	林野 (a)	死者	負傷者	計	全損	半損	小損	り災人員	計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	爆発
1月	1	1					1	1				3					2			2	3	500	500						
2月	1					1																249							249
3月	3	2				1	4	1	1	2	116	4			1		3	1		2	4	7,117	7,117						
4月	2	1				1	1	1			72											3,516	3,516						
5月	3					3																15						15	
6月	4	1				3	1			1		1					1			2		21	6					15	
7月																													
8月	3	1				2	1			1							1			1	3	1,024	29					995	
9月	1																					113		113					
10月																													
11月	1	1					1			1																			
12月	2	2					3	1	1	1	64	21			1		2			2	6	1,495	1,495						
累計	21	9				11	12	3	3	6	255	26			1	1	9	1	1	8	18	14,050	12,663	113				1,274	

12 火災・救急・救助以外の出動状況

出場先別出動件数

地域別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
始良	11	11	14	11	9	15	11	11	11	10	11	14	139
加治木	14	21	14	14	15	11	12	25	15	11	25	30	207
蒲生	6	7	6	3	5	5	4	7	6	2	3	4	58
その他													
合計	31	39	34	28	29	31	27	43	32	23	39	48	404

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

事故種別出動件数

種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
処理外火災		2	3		3	1				1	1	2	13
怪煙調査	1	1	2	1	1	1	1			1		1	10
危険排除		1		4	1	2		1		2	1	2	14
捜索活動		2	1			1						1	5
誤報・いたずら	3	1	1	2			1	4			2		14
自然災害						2		4	4				10
PA連携	21	28	25	21	21	22	18	29	22	17	31	40	295
ガス漏れ													
Drへり支援	5	4	2		3	2	7	2	6	2	3	2	38
介助								3					3
その他	1										1		2
合計	31	39	34	28	29	31	27	43	32	23	39	48	404

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

※処理外火災とは、枯草火災等で面積が小規模でかつ社会的に影響の少ないものである。

V 救急・救助

1 救急隊別出場件数

(平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日)

事故種別 救急隊別	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				合 計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等	そ の 他	
中央消防署	1		2	131	11	24	293	4	16	1,158	339			2	1,981
始良分遣所			2	64	18	20	163	3	6	654	190				1,120
蒲生分遣所				28	4	9	74		2	265	41		1		424
合 計	1		4	223	33	53	530	7	24	2,077	570		1	2	3,525

2 救急隊別搬送人員

(平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日)

事故種別 救急隊別	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
中央消防署			2	137	11	25	278	4	15	1,090	339	1,901
始良分遣所			2	68	18	20	154	2	5	601	189	1,059
蒲生分遣所				28	4	9	70		2	255	41	409
合 計			4	233	33	54	502	6	22	1,946	569	3,369

3 救急隊別不搬送件数

(平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日)

事故種別 救急隊名	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				合 計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等	そ の 他	
中央消防署	1			7			15		1	68				2	94
始良分遣所				3		1	9	1	1	54	1				70
蒲生分遣所							4			11					15
合 計	1			10		1	28	1	2	133	1			2	179

4 曜日別事故種別救急活動状況

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

事故種別		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資機材等輸送等	その他	計
月	出場件数				28	6	2	86	1	4	316	111		1	1	556
	搬送人員				32	6	2	80		4	294	111				529
火	出場件数				24	5	5	62	1	2	300	76				475
	搬送人員				22	5	5	57	1	2	289	75				456
水	出場件数				24	5	3	80		2	260	96			1	471
	搬送人員				24	5	3	77		2	246	96				453
木	出場件数			1	38	7	5	71		4	279	89				494
	搬送人員			1	40	7	5	69		4	255	89				470
金	出場件数			2	47	5	3	74		3	285	92				511
	搬送人員			2	47	5	3	69		2	271	92				491
土	出場件数	1			28	4	14	77	1	5	284	70				484
	搬送人員				27	4	13	75	1	5	259	70				454
日	出場件数			1	34	1	21	80	4	4	353	36				534
	搬送人員			1	41	1	23	75	4	3	332	36				516
合計	出場件数	1		4	223	33	53	530	7	24	2,077	570		1	2	3,525
	搬送人員			4	233	33	54	502	6	22	1,946	569				3,369

5 月別事故種別救急活動状況

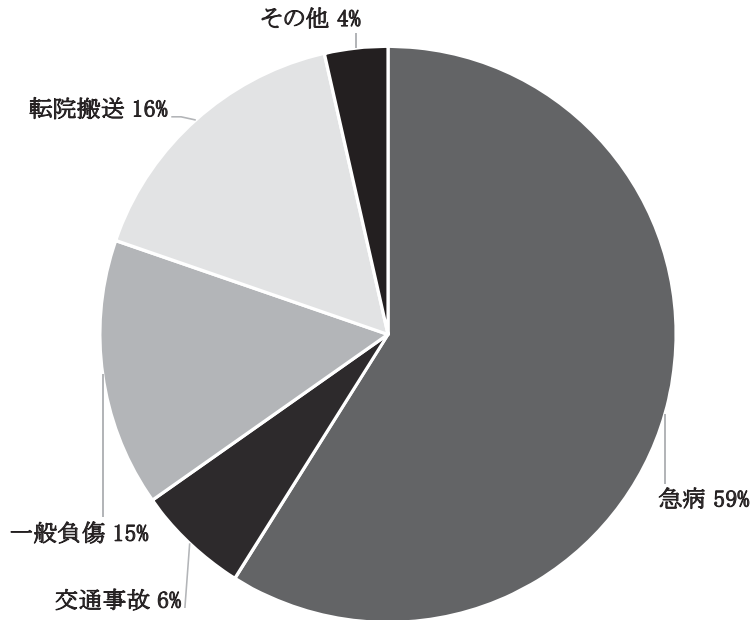
(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

事故種別		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資機材等輸送等	その他	計
1月	出場件数				20	4	2	46	1	1	203	63				340
	搬送人員				22	4	2	42	1	1	192	63				327
2月	出場件数				12		4	47	1		191	37				292
	搬送人員				11		4	46	1		179	37				278
3月	出場件数	1			23		6	41		2	164	39				276
	搬送人員				24		7	41		2	156	39				269
4月	出場件数				27		4	42	1	1	144	41			1	261
	搬送人員				27		3	40	1	1	138	41				251
5月	出場件数				23	2	3	39	1	3	155	46			1	273
	搬送人員				26	2	3	36	1	2	147	46				263
6月	出場件数			2	20	1	1	37		2	148	55				266
	搬送人員			2	24	1	1	36		2	138	55				259
7月	出場件数				17	6	14	46		1	187	44				315
	搬送人員				18	6	15	39		1	176	44				299
8月	出場件数			1	14	7	1	37	2	3	191	48				304
	搬送人員			1	13	7	1	36	2	3	178	48				289
9月	出場件数			1	18	2	3	46	1	1	144	44				260
	搬送人員			1	17	2	3	44		1	133	44				245
10月	出場件数				13	3	4	47		6	173	48		1		295
	搬送人員				14	3	4	44		5	163	48				281
11月	出場件数				15	3	5	48		1	169	45				286
	搬送人員				14	3	5	47		1	156	45				271
12月	出場件数				21	5	6	54		3	208	60				357
	搬送人員				23	5	6	51		3	190	59				337
合計	出場件数	1		4	223	33	53	530	7	24	2,077	570		1	2	3,525
	搬送人員			4	233	33	54	502	6	22	1,946	569				3,369

6 事故種別出場比率表

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

出動件数 3,525 件

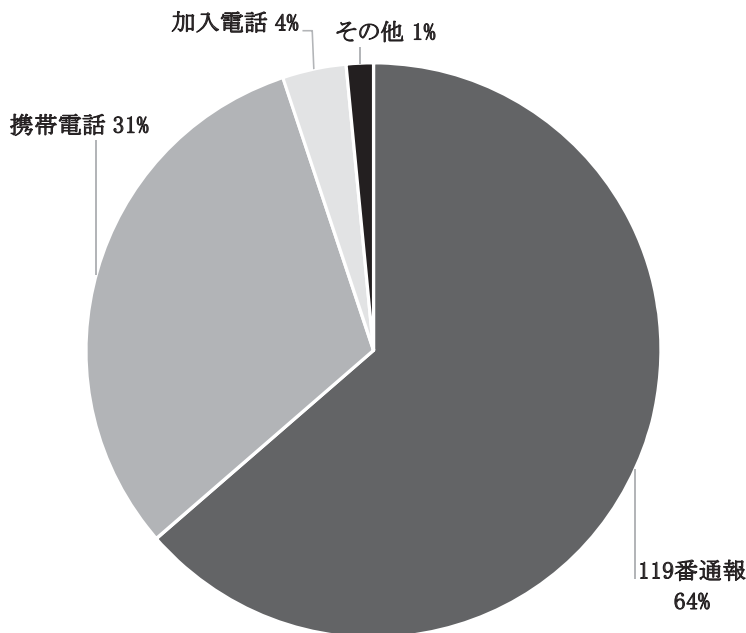


急病	2,077 件	
交通事故	223 件	
一般負傷	530 件	
転院搬送	570 件	
その他の内訳	運動競技	53 件
	自損	24 件
	労働災害	33 件
	加害	7 件
	水難	4 件
	火災	1 件
	自然災害	0 件
	その他	3 件

7 覚知別出場比率表

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

出動件数 3,525 件



119番通報	2,243 件	
携帯電話	1,102 件	
加入電話	126 件	
その他の内訳	駆け付け	24 件
	警察電話	2 件
	高速専用	1 件
	自己覚知	5 件
	消防無線	18 件
	救急無線	0 件
	その他	4 件

8 管内・管外別搬送人員

(平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日)

区分	事故種別											
	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
管内に住所を有する者			3	147	22	27	460	6	20	1,795	401	2,881
管外に住所を有する者			1	86	11	27	42		2	151	167	487
その他											1	1
計			4	233	33	54	502	6	22	1,946	569	3,369

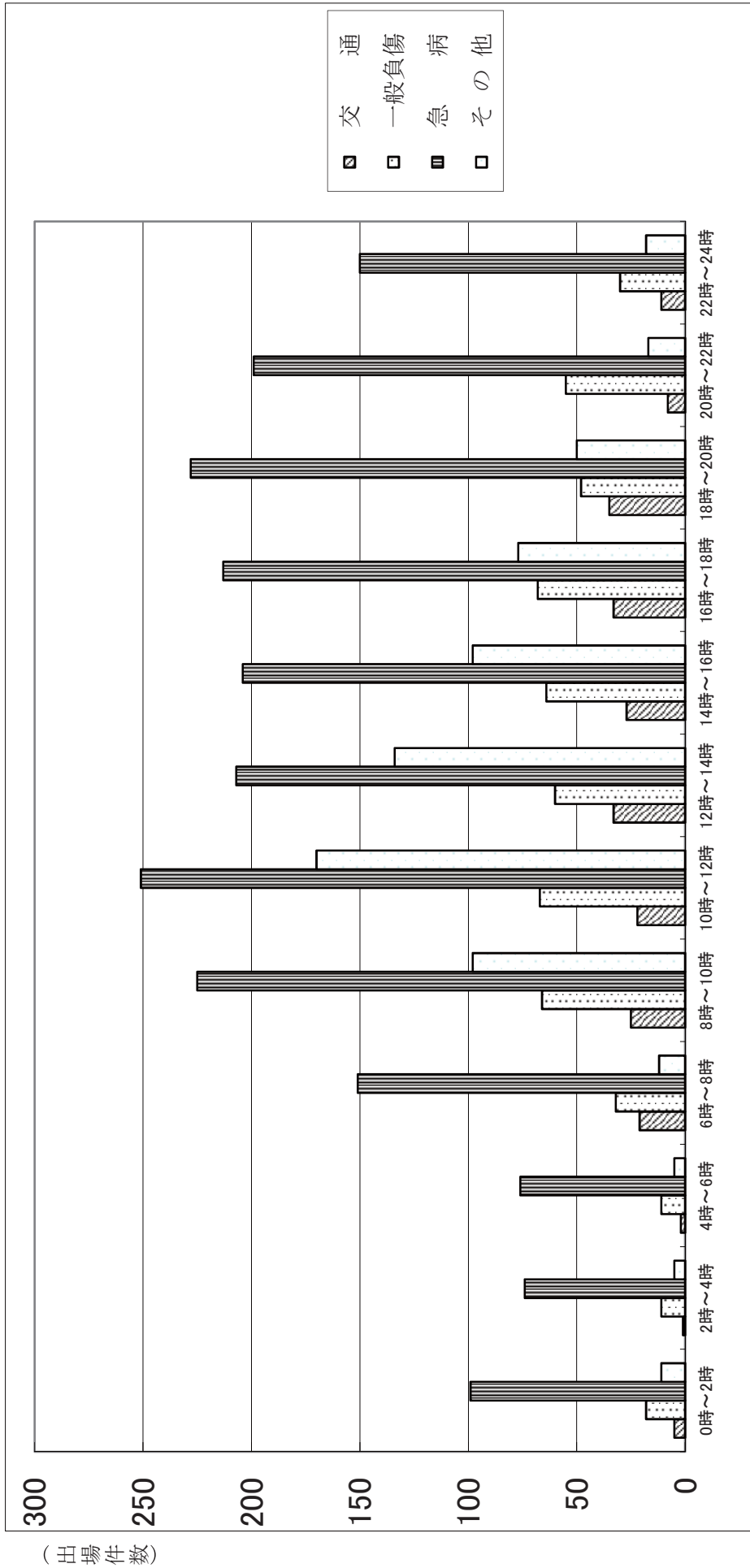
9 発生場所別搬送人員

(平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日)

区分	発生場所						計
	住宅	公衆出入場所	仕事場	道路	その他		
急病	1,445	383	46	55	17		1,946
交通	3	12		216	2		233
一般負傷	329	95	5	55	18		502
その他	29	623	24	7	5		688
計	1,806	1,113	75	333	42		3,369

10 時間別救急出場件数

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)



(出場時間)

出場時間	0時～2時	2時～4時	4時～6時	6時～8時	8時～10時	10時～12時	12時～14時	14時～16時	16時～18時	18時～20時	20時～22時	22時～24時
交通	5	1	2	21	25	22	33	27	33	35	8	11
一般負傷	18	11	11	32	66	67	60	64	68	48	55	30
急病	99	74	76	151	225	251	207	204	213	228	199	150
その他	11	5	5	12	98	170	134	98	77	50	17	18

11 事故種別・医療機関別搬送人員

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

告示の別等	事故種別		急病		交通		一般負傷		その他		計		
	開設者別		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		
救急告示医療機関	国立		95	94			2	2	116	116	213	212	
	公立		79	79	10	10	14	14	138	138	241	241	
	公的		42	42			2	2	5	5	49	49	
	私的	病院		1,456	114	200	23	395	30	355	150	2,406	317
		療養所		10		2		1		1		14	
	計		1,682	329	212	33	414	48	615	409	2,923	819	
その他の医療機関	国立		71				1		17		89		
	公立		13				1		14		28		
	公的												
	私的	病院		74	14	20		69		32	10	195	24
		療養所		106	6	1		17		9	2	133	8
	計		264	20	21		88		72	12	445	32	
計	国立		166	94			3	2	133	116	302	212	
	公立		92	79	10	10	15	14	152	138	269	241	
	公的		42	42			2	2	5	5	49	49	
	私的	病院		1,530	128	220	23	464	30	387	160	2,601	341
		療養所		116	6	3		18		10	2	147	8
	計		1,946	349	233	33	502	48	687	421	3,368	851	
その他の場所	接骨院等												
	その他							1	1	1	1		
	計							1	1	1	1		
合計		1,946	349	233	33	502	48	688	422	3,369	852		

12 年齢区分別事故種別搬送人員

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

事故種別 年齢区分	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
新生児											10	10
乳幼児			1	8			43			110	5	167
少年			2	19		36	23		1	77	14	172
成人			1	144	28	15	72	5	16	531	159	971
老人				62	5	3	364	1	5	1,228	381	2,049
計	1		4	233	33	54	502	6	22	1,946	569	3,369

13 傷病程度性別事故種別搬送人員

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

事故種別 傷病程度 性別	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計	
死亡	男						3			11	1	15	
	女		1							16		17	
	計		1				3			27	1	32	
重症	男			9	4	1	36		1	108	55	214	
	女			9			72		1	93	60	235	
	計			18	4	1	108		2	201	115	449	
中等症	男			38	8	8	64		6	446	217	787	
	女			16	1	3	105	1	10	483	226	845	
	計			54	9	11	169	1	16	929	443	1,632	
軽症	男		2	90	12	27	109	3	2	372	3	620	
	女		1	71	8	15	113	2	2	417	7	636	
	計		3	161	20	42	222	5	4	789	10	1,256	
その他	男												
	女												
	計												
合計	男			2	137	24	36	212	3	9	937	276	1,636
	女			2	96	9	18	290	3	13	1,009	293	1,733
	計			4	233	33	54	502	6	22	1,946	569	3,369

14 救急隊員の行った応急処置件数

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

事故種別	応急処置 傷病程度	応急処置 対象人員	止血	固定	人工呼吸	心マッサージ		心肺蘇生		酸素吸入	気道保	冷却	保温
						うち 自動	うち 自動						
急病	死亡	27			1			22		24	22		
	重症	199		1	2	2		21		83	31		40
	中等症	927	4	2	1					141	11		174
	軽症	784	11		1					22	2		152
	その他												
	計	1,937	15	3	5	2		43		270	66		366
交通	死亡												
	重症	18	1	9				1		4	1		1
	中等症	54	7	26						9			6
	軽症	159	6	45									10
	その他												
	計	231	14	80				1		13	1		17
一般負傷	死亡	3								1	2		
	重症	107	4	14				11		18	12		17
	中等症	169	12	11						10	2		32
	軽症	221	29	7						6			29
	その他												
	計	500	45	32				13		35	16		78
その他	死亡	1								1	1		
	重症	121	2	3	3	1		3		46	12		29
	中等症	475	3	8						106	2		85
	軽症	85	1	7						2			10
	その他												
	計	682	6	18	3	1		4		155	15		124
合計	死亡	31			1			25		26	25		
	重症	445	7	27	5	3		36		151	56		87
	中等症	1,625	26	47	1					266	15		297
	軽症	1,249	47	59	1					30	2		201
	その他												
	計	3,350	80	133	8	3		61		473	98		585

事故種別	応急処置 傷病程度	被覆	在宅療法継続			血糖測定	除細動	静脈路 確保 (輸液)	薬剤投与 (ブドウ糖 投与含)	その他の 応急処置	血圧測定	聴診器に よる心・ 呼吸音の 聴取	血中酸素 飽和度の 測定	心電図	計
			※A	※B	※C										
急病	死亡						1			19	6	4	6	26	131
	重症	1		1		2	2			188	179	60	180	132	927
	中等症	4		2		4				915	918	221	924	412	3,733
	軽症	5				4			1	773	737	130	781	266	2,885
	その他														
	計	10	3	3	10	3	2	1	1,895	1,840	415	1,891	836	7,676	
交通	死亡														
	重症	3								18	17	5	17	2	79
	中等症	17								52	54	17	54	12	254
	軽症	19								156	155	30	157	10	588
	その他														
	計	39							226	226	52	228	24	921	
一般負傷	死亡									2	1	1	1	3	13
	重症	11								102	96	17	97	20	419
	中等症	26								162	168	29	168	29	649
	軽症	68								217	201	25	216	16	814
	その他														
	計	105							483	466	72	482	68	1,895	
その他	死亡									1				1	5
	重症	2								113	112	20	116	54	516
	中等症	5								461	460	61	466	142	1,799
	軽症	7								83	83	10	83	13	299
	その他														
	計	14							658	655	91	665	210	2,619	
合計	死亡						1			22	7	5	7	30	149
	重症	17	1	1	2	2	2			421	404	102	410	208	1,941
	中等症	52	2	2	4					1,590	1,600	328	1,612	595	6,435
	軽症	99			4				1	1,229	1,176	195	1,237	305	4,586
	その他														
	計	168	3	3	10	3	2	1	3,262	3,187	630	3,266	1,138	13,111	

(注) 1 本表は、傷病者を医療機関等へ搬送するまでの間に救急隊員が行った救急処置について、その処置の対象となった傷病者の数及び処置件数を記載してあります。

2 在宅療法継続欄 ※Aは、在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法等により点滴が施されている傷病者に対して応急処置を行った数。

※Bは、気管切開又は、気管挿入・人工肛門等の外傷が施されている傷病者に対して応急処置を行った数。

※Cは、※A※B以外の在宅療法継続中の傷病者に対して応急処置を行った数。

15 現場到着所要時間別出場件数

(平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日)

現場到着 事故種別	3 分 未 満	3 分 以 上	5 分 未 満	5 分 以 上	10 分 未 満	10 分 以 上	20 分 未 満	20 分 以 上	計	現場到着最短 所要時間(分)	現場到着最長 所要時間(分)	現場到着平均 所要時間(分)
急 病	31	154	1,492	381	19	2,077				466	7.9	
交 通	4	25	146	44	4	223				28	7.6	
一 般 負 傷	5	44	378	93	10	530	1			34	7.8	
そ の 他	10	125	491	61	8	695				45	6.7	
計	50	348	2,507	579	41	3,525						

16 収容所要時間別搬送人員

(平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日)

収容所要時間 事故種別	10 分 未 満	10 分 以 上	20 分 未 満	20 分 以 上	30 分 未 満	30 分 以 上	60 分 未 満	60 分 以 上	120 分 未 満	120 分 以 上	計	収容最短 所要時間(分)	収容最長 所要時間(分)	収容平均 所要時間(分)	
	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外						
急 病		62		678	10	1,096	264	109	75	1	1,946	349	11	170	35.5
交 通		6		82	1	129	20	16	12		233	33	15	113	36.4
一 般 負 傷		22	3	175	1	273	29	31	14	1	502	48	12	191	35.6
そ の 他		50		134	9	480	391	24	22		688	422	14	93	37.5
計		140	3	1,069	21	1,978	704	180	123	2	3,369	852			

17 事故種別・年齢区分別・傷病程度別搬送人員

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

別 区 分	事故種	火	自然	水	交	労働	運動	一般	加	自損	急	その他	計
	種別	災	災害	難	通	災害	競技	負傷	害	行為	病		
新 生 児	死 亡												
	重 症											1	1
	中 等 症											9	9
	軽 症												
	そ の 他												
	計											10	10
乳 幼 児	死 亡												
	重 症							1			2	2	5
	中 等 症				1						20	3	24
	軽 症			1	7			42			88		138
	そ の 他												
	計			1	8			43			110	5	167
少 年	死 亡												
	重 症						1	2				3	6
	中 等 症				1		7	2		1	14	10	35
	軽 症			2	18		28	19			63	1	131
	そ の 他												
	計			2	19		36	23		1	77	14	172
成 人	死 亡			1				2			4		7
	重 症				7	4		12		1	26	22	72
	中 等 症				40	8	3	20	1	10	211	134	427
	軽 症				97	16	12	38	4	5	290	3	465
	そ の 他												
	計			1	144	28	15	72	5	16	531	159	971
老 人	死 亡							1			23	1	25
	重 症				11			93		1	173	87	365
	中 等 症				12	1	1	147		4	684	287	1,136
	軽 症				39	4	2	123	1		348	6	523
	そ の 他												
	計				62	5	3	364	1	5	1,228	381	2,049
合 計	死 亡			1				3			27	1	32
	重 症				18	4	1	108		2	201	115	449
	中 等 症				54	9	11	169	1	15	929	443	1,631
	軽 症			3	161	20	42	222	5	5	789	10	1,257
	そ の 他												
	計			4	233	33	54	502	6	22	1,946	569	3,369

18 過去5か年の出場状況

(平成25年1月1日～平成29年12月31日)

事故種別等 年	出場 件 数	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	協 定 搬 送
平成25年	3,170	1		3	285	24	28	470	26	43	1,775	509	
平成26年	3,171	2			250	32	24	507	11	39	1,797	509	
平成27年	3,358	2		1	260	22	19	484	8	30	1,918	614	
平成28年	3,504	1		4	252	28	33	511	12	17	2,068	576	
平成29年	3,525	1		4	223	33	53	530	7	24	2,077	573	

19 出場先別出場件数

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

事故種別等 市町村等	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				合 計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等	そ の 他	
始良			3	122	23	25	316	6	16	1,248	315				2,074
加治木			1	72	5	18	149	1	7	607	230			2	1,092
蒲生	1			20	5	10	64		1	222	25		1		349
鹿児島市				3											3
霧島市							1								1
薩摩川内市															
高速道路				6											6
ドクターヘリ															
合計	1		4	223	33	53	530	7	24	2,077	570		1	2	3,525

20 出場先別搬送人員

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

事故種別 出場地区	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
始 良			3	133	23	25	299	5	14	1,165	314	1,981
加 治 木			1	73	5	19	141	1	7	570	230	1,047
蒲 生				19	5	10	61		1	211	25	332
鹿 児 島 市				3								3
霧 島 市							1					1
薩摩川内市												
高 速 道 路				5								5
ドクターヘリ												
合 計			4	233	33	54	502	6	22	1,946	569	3,369

21 出場先別不搬送件数

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

事故種別 出場地区	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
始 良				11			17	1	2	83	1	115
加 治 木							8			37	2	47
蒲 生				1			3			11	1	16
鹿 児 島 市												
霧 島 市												
薩摩川内市												
高 速 道 路				1								1
ドクターヘリ												
合 計				13			28	1	2	131	4	179

22 管内病院等情報

■始良地区

(平成30年4月1日現在)

併科・・・2科以上の病院・医院)

病 院 ・ 診 療 所 名	診 療 科 目	ベ ッ ド 数	備 考
青 雲 会 病 院	併 科	136	救急告示医療機関
希 望 ケ 丘 病 院	併 科	90	
野 元 内 科 医 院	内 科 ・ 小 児 科		
クオラリハビリテーション病院あいら	併 科	96	
こ ども クリニック山崎	小 児 科		
尾 田 内 科 胃 腸 科	併 科	19	
山 下 わ た る 内 科	併 科	19	
徳 重 医 院	併 科		
久 永 医 院	併 科	15	
内 倉 外 科 医 院	併 科		
始 良 市 立 北 山 診 療 所	内 科 ・ 小 児 科		
県 立 始 良 病 院	併 科	334	
中 西 医 院	併 科		
よ し だ 内 科 クリニック	併 科		
竹内レディースクリニック	産 婦 人 科	19	
朝 日 ケ 丘 クリニック	併 科		
前 田 皮 膚 科	皮 膚 科		
田 中 眼 科 医 院	眼 科		
あ い ら 小 児 科	小 児 科		
荒 武 整 形 外 科 クリニック	併 科		
耳 鼻 咽 喉 科 おお の クリニック	耳 鼻 咽 喉 科		
た け うち クリニック	併 科	19	
川 原 腎 泌 尿 器 科 クリニック	泌 尿 器 科	17	
クオラクリニックあいら	併 科		
ひふ科形成外科西クリニック	皮 膚 科		
や な せ 整 形 外 科	整 形 外 科	19	
こまき内科循環器科クリニック	併 科		
中 馬 クリニック	内 科 ・ 消 化 器 科		
錦 江 クリニック	併 科	19	
河 俣 内 科	併 科		
な が た 脳 神 経 科	脳 神 経 外 科		
た か ひ ろ 眼 科	眼 科		
い わ つ ぼ 耳 鼻 咽 喉 科	耳 鼻 咽 喉 科		
で ぐ ち 耳 鼻 咽 喉 科	耳 鼻 咽 喉 科		
有 村 クリニック	内 科		
帖 佐 こ ども クリニック	小 児 科 ・ 腎 臓 内 科 ・ ア レ ル ギ ー 科		
立 花 こ ども クリニック	小 児 科 ・ ア レ ル ギ ー 科		
あいら糖尿病・甲状腺クリニック	併 科		

■加治木地区

病 院 ・ 診 療 所 名	診 療 科 目	ベ ッ ド 数	備 考
大 井 病 院	併 科	119	救急告示医療機関
フ ィ オ ー レ 第 一 病 院	産 婦 人 科	26	
独立行政法人国立病院機構南九州病院	併 科	475	
徳 重 ク リ ニ ッ ク	併 科		
西 眼 科 医 院	眼 科		
加 治 木 記 念 病 院	併 科	200	
川 畑 内 科 医 院	併 科		
加 治 木 温 泉 病 院	併 科	350	
すこやかクリニック(鬼丸小児科)	小 児 科		
加 治 木 整 形 外 科 病 院	併 科	51	救急告示医療機関
港 町 ク リ ニ ッ ク	併 科		
ザ 王 病 院	併 科	146	
松 下 亮 治 内 科	併 科		
加 治 木 中 央 ク リ ニ ッ ク	併 科	19	
浜 崎 ク リ ニ ッ ク	内 科		
お ば た 泌 尿 器 科 ・ ひ ふ 科	併 科		
西 園 耳 鼻 咽 喉 科 ク リ ニ ッ ク	耳 鼻 咽 喉 科		
川 島 ク リ ニ ッ ク	併 科		
さ ん の う 内 科	内 科		
四 本 信 一 皮 膚 科	皮 膚 科		
な か む ら 小 児 科	小 児 科		
し ら た に メ ン タ ル ク リ ニ ッ ク	併 科		休 診
始 良 み や も と 眼 科	眼 科		
や ま の ク リ ニ ッ ク	併 科		

■ 蒲生地区

病 院 ・ 診 療 所 名	診 療 科 目	ベ ッ ド 数	備 考
原 田 内 科	内 科 ・ 循 環 器 科		
伊 地 知 医 院	併 科	9	
吉 留 ク リ ニ ッ ク	併 科	19	

23 鹿児島県ドクターヘリ

ドクターヘリとは、救急専用の医療機器を装備したヘリコプターに救急医療の専門医及び看護師等が搭乗し、消防機関の要請により救急現場に向かい、救急現場から医療機関に搬送する間、傷病者に救命医療を行うことのできる救急専用ヘリコプターをいい、急病・事故等で早期治療の開始・早期医療機関への搬送により、救命率向上や後遺症の軽減を図ることを目的とし、鹿児島県で平成23年12月26日から運航開始されました。

始良市管内ランデブーポイント（消防機関とドクターヘリの合流・連携地点） 47か所

（平成30年3月31日現在）

始良地区		
1	始良市立帖佐小学校	始良市鍋倉663
2	帖佐グラウンド	始良市西餅田1433-1
3	始良市立帖佐中学校	始良市西餅田1586
4	始良ニュータウン中央公園	始良市西始良3丁目11
5	始良公民館	始良市西餅田589
6	思川公園	始良市西餅田3311-1
7	始良市総合運動公園	始良市西餅田2392
8	始良市立始良小学校	始良市西餅田2726
9	鹿児島県立始良高等技術専門校	始良市西餅田1120
10	西元グラウンド	始良市東餅田3842付近
11	白銀森林公園 多目的広場	始良市平松5693-1
12	始良市立重富中学校	始良市平松7092
13	鹿児島県警察学校	始良市平松4211-1
14	始良市立重富小学校	始良市平松5636
15	西宮島公園	始良市西宮島町7-2
16	船津公園	始良市船津1502
17	始良市立西始良小学校	始良市西始良1丁目37-1
18	始良市立山田中学校	始良市下名977
19	始良市立北山小学校	始良市北山3783
20	旧堂山小学校跡地	始良市北山2712
21	始良市役所木津志出張所	始良市木津志1844-2
22	始良市立三船小学校	始良市増田399
加治木地区		
23	始良市役所加治木総合支所	始良市加治木町本町253
24	加治木龍門陶芸健康の里 陶夢ランド	始良市加治木町小山田1583-1
25	鹿児島国際ゴルフ倶楽部	始良市加治木町小山田5732
26	高岡公園	始良市加治木町西別府2944
27	始良市立永原小学校	始良市加治木町西別府594
28	始良市立柁城小学校	始良市加治木町仮屋町248
29	鹿児島県立加治木高等学校	始良市加治木町仮屋町211
30	鹿児島県立加治木工業高等学校	始良市加治木町新富町131
31	始良市立加治木小学校	始良市加治木町反土2955
32	始良市立加治木中学校	始良市加治木町反土2162
33	始良市立錦江小学校	始良市加治木町錦江町74
34	鹿児島県トラック協会加治木ソフトボール場	始良市加治木町木田1396-2
35	始良市加治木運動場	始良市加治木町木田5348-185
36	学校法人鹿児島学園龍桜高等学校	始良市加治木町木田5348
37	加治木港	始良市加治木町港町
蒲生地区		
38	始良市立漆小学校	始良市蒲生町漆317
39	始良市立蒲生中学校	始良市蒲生町北10
40	スポレク広場（陣ヶ丘）	始良市蒲生町北2232
41	鹿児島県立蒲生高等学校	始良市蒲生町下久徳848
42	新留コミュニティスポーツ広場	始良市蒲生町白男2832-1
43	旧新留小学校跡地	始良市蒲生町白男3215
44	旧大山小学校跡地	始良市蒲生町白男5522-1
45	始良市立西浦小学校	始良市蒲生町西浦815
46	高牧カントリー練習場	始良市蒲生町久末2489-1
47	白男地区運動公園	始良市蒲生町白男1692-1

鹿児島県ドクターヘリ運航状況

（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

要請件数	出 場		未 出 場				
	現場搬送	施設間搬送	出場前 キャンセル	出場後 キャンセル	時間外要請	天候不良	重複要請
56件	30件	4件	4件	5件	0件	5件	8件

24 始良市救急医療情報キット 「始救あんしんキット」

高齢者や障害者等の安全・安心を確保することを目的に「緊急連絡先」「かかりつけ医」「持病」「服薬情報」「健康保険証コピー」「本人写真」などの情報を専用の容器に入れ、冷蔵庫に保管しておくことで、救急隊等が情報をもとに適切な処置及び適切な医療機関へ搬送するものです。 【平成23年9月1日 申請受付 配布開始】

配布対象世帯

キットの配布を受けることができる世帯は、始良市内に居住し、かつ、次のいずれかに該当する者が属する世帯です。

- 65歳以上の者
- 身体障害者手帳の交付を受けた者
- 療育手帳の交付を受けた者
- 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者
- 特定疾患医療受給者証の交付を受けた者
- 市長が必要と認める者

(平成23年9月1日～平成29年12月31日)

始良市管内 始救あんしんキット登録数 2655名

平成24年9月9日(救急の日)から配布開始!



外出時等、急病や事故等に遭遇した時に役立つ携帯カード

始救あんしん携帯カード

始救あんしん携帯カードとは

このカードは、市民の皆様が自宅や外出先などで、急病や事故等に遭遇し救急車等を呼んだ際、本人や家族の意思で関係者に提示していただくことにより、救急活動や病院への連絡をスムーズに行うためのものです。

配布対象者は

始救あんしん携帯カードを希望される始良市民

始救あんしん携帯カードの配布場所等

- (1) 始良市役所本庁:危機管理室、社会福祉課、長寿・障害福祉課、健康増進課
- (2) 始良市役所加治木総合支所:加治木地域振興課、加治木福祉課
- (3) 始良市役所蒲生総合支所:蒲生地域振興課、蒲生福祉課
- (4) 始良市消防本部:警防課または消防本部ホームページ
(<http://www.city.aira.lg.jp/shobo/index.html>) からダウンロード

始救あんしん携帯カードの活用方法

- (1) 消防本部ホームページからダウンロードするか、始救あんしん携帯カードの配布場所にて受取る。(無償)
- (2) 始救あんしん携帯カードの用紙に各個人責任の下、裏表に必要事項を記入し、必要部分を切り取って、四つ折りにしてたんで免許証入れや財布等に入れ、有事の際に活用(救急隊等に提示していただく)する。
- (3) 始救あんしんキットと併用して活用すると更に効果的です。

26 自動体外式除細動器（AED）設置協力事業所

始良市消防本部では、管内各事業所に設置されている自動体外式除細動器（AED）の実態調査を実施し、市民の尊い生命を守り、AEDの普及・推進を図るために、始良市消防本部ホームページに「あいらAEDマップ」として事業展開し、情報公開が可能な事業所においては情報公開掲載しております。なお、「あいらAEDマップ」上において、AED設置情報を公開していただいている事業所には「あいらAEDマップ協力事業所票」を発行し、掲示をお願いしています。

始良市自動体外式除細動器（AED）設置協力事業所 — 139事業所

（平成29年12月31日現在）

始良地区（77事業所）					
1	始良市始良体育センター	27	始良市中央図書館	53	桜島サービスエリア（上り）
2	始良市総合運動公園	28	児童養護施設 若葉学園	54	〃（下り）
3	株式会社メルヘン始良アスリー	29	運転免許試験場	55	イオン始良店
4	ガッツ鹿児島	30	スターランドAIRA	56	パチンコ まるみつ始良店
5	特別養護老人ホーム やすらぎの里	31	山下わたる内科	57	パチンコ ASTY始良店
6	特別養護老人ホーム マモリエあいら	32	徳重医院	58	パチンコ T's ROAD
7	サザンブルー鹿児島	33	松崎歯科医院	59	パチンコ パーラー太郎蒲生店
8	始良市立帖佐保育園	34	青雲会病院	60	株式会社イケダパン事務所
9	始良市立重富保育園	35	川原賢・泌尿器科クリニック	61	Aコープ鹿児島 あいら店
10	始良市立帖佐小学校	36	中西医院	62	南九イリョー株式会社 始良工場
11	始良市立建昌小学校	37	やなせ整形外科	63	株式会社NBCメタルメッシュ
12	始良市立始良小学校	38	中馬クリニック	64	始良衛生有限会社
13	始良市立重富小学校	39	おぼたデンタルクリニック	65	松原上公民館
14	始良市立山田小学校	40	鹿児島県立始良病院	66	帖佐地区公民館
15	始良市立北山小学校	41	よしだ内科クリニック	67	脇元地区公民館
16	始良市立西始良小学校	42	希望ヶ丘病院	68	山田地区公民館
17	始良市立三船小学校	43	始良市役所本庁	69	松原地区公民館
18	始良市立重富中学校	44	始良市立始良公民館	70	始良市水道事業部
19	始良市立帖佐中学校	45	始良市立始良社会福祉協議会	71	三叉コミュニティセンター
20	始良市立山田中学校	46	財団法人 鹿児島県学校給食会	72	始良市郷土芸能等伝承館
21	鹿児島県警察学校	47	リバーサイドJOY	73	西部地域営農センター
22	始良高等技術専門学校	48	重富干潟小さな博物館	74	鹿児島サン・ヴィレッジ始良
23	鹿児島県防災研修センター	49	鹿児島銀行 始良支店	75	希望ヶ丘保育園
24	鹿児島県 県民の森	50	中央消防署 始良分遣所	76	耳鼻咽喉科おおのクリニック
25	始良市北山診療所	51	田中眼科	77	始良警察署
26	株式会社イケダパン重富工場	52	株式会社イケダパン流通センター		
加治木地区（41事業所）					
1	老人ホーム さくらライフサポート	15	鹿児島県立加治木工業高等学校	29	始良市営 竜門滝温泉
2	障害者支援施設 さちかぜ	16	鹿児島県立加治木養護学校	30	始良・伊佐地域振興局本館
3	共生ホーム よかあんべ	17	始良市立加治木図書館	31	始良市加治木福祉センター
4	始良市立加治木保育所	18	南九州病院	32	鹿児島ニチレキ株式会社
5	始良市立小山田保育所	19	加治木記念病院	33	陶夢ランド
6	社会福祉法人 晶貴会 高井田保育園	20	フィオーレ第一病院	34	中央消防署
7	始良市立加治木小学校	21	加治木整形外科病院	35	鹿児島県建設業協会加治木支部
8	始良市立永原小学校	22	始良市役所加治木総合支所	36	イエスランド加治木店
9	始良市立竜門小学校	23	始良市文化会館 加音ホール	37	丸亀製麺 加治木店
10	始良市立柁城小学校	24	さえずりの森	38	(有) 福永組
11	始良市立錦江小学校	25	鹿児島銀行 加治木支店	39	加治木税務署
12	始良市立加治木中学校	26	西日本宇佐美九州10号加治木SS	40	MGM始良店
13	学校法人 鹿児島学園 龍桜高等学校	27	宗教法人 性応寺	41	ブックスミスミ加治木パイパス店
14	鹿児島県立加治木高等学校	28	高速道路交通警察隊		
蒲生地区（21事業所）					
1	始良市蒲生町弓道場	8	始良市立蒲生中学校	15	始良市蒲生観光交流センター
2	蒲生大楠運動公園多目的屋内運動場	9	鹿児島県立蒲生高等学校	16	蒲生ふるさと交流館
3	始良市蒲生体育館(大楠アリーナ)	10	吉留クリニック	17	フォンタナの丘かもう
4	鹿児島高牧カントリークラブ	11	始良市役所蒲生総合支所	18	あいら農業協同組合 蒲生統括支店
5	始良市立蒲生小学校	12	始良市役所蒲生公民館	19	中央消防署 蒲生分遣所
6	始良市立西蒲小学校	13	東洋シャッター(株) 九州工場	20	鹿児島県林業労働力確保支援センター
7	始良市立漆小学校	14	始良市温泉センター くすの湯	21	インフラテックサービス株式会社

27 救助活動状況

(平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日)

区分	事故種別									合計
	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物等事故	ガス酸欠事故	爆発事故	その他		
出動件数	19	2		1				5	27	
活動件数	13	2		1				5	26	

28 事故種別発生場所出動件数

(平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日)

区分	事故種別											合計
	火災	交通事故	水難事故	自然事故	機械事故	建物等事故	ガス酸欠事故	爆発事故	その他			
屋内	住居								1	1		
	その他の屋内					1			1	2		
屋外	道路	高速		6						6		
		その他の道路		11						11		
	内水面											
	外水面			2						2		
	山岳											
	その他の屋外		2						3	5		
	その他											
計			19	2		1			5	27		

VI 予 防

1 防火対象物現況

(平成30年4月1日現在)

令 別 表 区 分			計
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場	6
	ロ	公会堂・集会場	44
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等	
	ロ	遊技場・ダンスホール	13
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等	
	ニ	カラオケボックスその他遊興のための施設	3
3	イ	待合・料理店等	
	ロ	飲食店	69
4		百貨店・マーケット・物品販売店舗・展示場	144
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所等	70
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	427
6	イ	病院・診療所・助産所	128
	ロ	老人短期入所施設等	50
	ハ	老人サービスセンター等	117
	ニ	幼稚園・特別支援学校	12
7		小学校・中学校・高等学校・大学等	181
8		図書館・博物館・美術館等	11
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	14
10		車両の停車場・船舶、航空機の発着場	5
11		神社・寺院・教会等	40
12	イ	工場・作業場	232
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ	
13	イ	自動車車庫・駐車場	38
	ロ	飛行機又は回転翼飛行機の格納庫	
14		倉庫	180
15		前各項に該当しない事業所	322
16	イ	特定防火対象物の存する複合用途対象物	86
	ロ	上記以外の複合用途対象物	25
17		文化財等	
18		延長50m以上のアーケード	
合 計			2,217

2 階層別防火対象物の現況

(平成30年4月1日現在)

令別表区分		階 別	3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	計
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場	1								1
	ロ	公会堂・集会場	4								4
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等									
	ロ	遊技場・ダンスホール									
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等									
	ニ	カラオケボックスその他遊興のための施設									
3	イ	待合・料理店等									
	ロ	飲食店	3	1							4
4		百貨店・マーケット・物品販売店舗・展示場	10								10
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所等	3		2						5
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	86	49	12	1	1	1	1	1	152
6	イ	病院・診療所・助産所	12	6	2	1					21
	ロ	老人短期入所施設等	3	3							6
	ハ	老人デイサービスセンター等	2	1	1						4
	ニ	幼稚園・特別支援学校									
7		小学校・中学校・高等学校・大学等	20	9							29
8		図書館・博物館・美術館等	1								1
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等									
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場									
10		車両の停車場・船舶、航空機の発着場									
11		神社・寺院・教会等	5								5
12	イ	工場・作業場	9	1							10
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ									
13	イ	自動車車庫・駐車場	3								3
	ロ	飛行機又は回転翼飛行機の格納庫									
14		倉庫	3								3
15		前各項に該当しない事業所	16	6	3		1				26
16	イ	特定防火対象物の存する複合用途対象物	19	8	4	1		1			33
	ロ	上記以外の複合用途対象物	4	3	1		1		1		10
17		文化財等									
18		延長50m以上のアーケード									
合 計			204	87	25	3	3	2	2	1	327

3 予防査察実施状況

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

令 別 表 区 分			実施回数
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場	1
	ロ	公会堂・集会場	27
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等	
	ロ	遊技場・ダンスホール	9
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等	
	ニ	カラオケボックスその他遊興のための施設	3
3	イ	待合・料理店等	
	ロ	飲食店	36
4		百貨店・マーケット・物品販売店舗・展示場	93
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所等	53
	ロ	寄宿舍・下宿・共同住宅	110
6	イ	病院・診療所・助産所	78
	ロ	老人短期入所施設等	42
	ハ	老人デイサービスセンター等	95
	ニ	幼稚園・特別支援学校	11
7		小学校・中学校・高等学校・大学等	143
8		図書館・博物館・美術館等	10
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	8
10		車両の停車場・船舶、航空機の発着場	
11		神社・寺院・教会等	27
12	イ	工場・作業場	172
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ	
13	イ	自動車車庫・駐車場	21
	ロ	飛行機、回転翼飛行機の格納庫	
14		倉庫	101
15		前各項に該当しない事業所	190
16	イ	特定防火対象物の存する複合用途対象物	54
	ロ	上記以外の複合用途対象物	15
17		文化財等	
18		延長50m以上のアーケード	
合 計			1,299

4 危険物施設の数量及び類別状況

(平成30年4月1日現在)

製造所等の別 数量別	合計	製造所	貯蔵所							取扱所				
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所
計	166		13	23	1	39		13	5	54			1	17
指定数量別	5倍以下	46	3	9	1	15		2	2	6				8
	5倍を超え10倍以下	39	5	6		14			2	6				6
	10倍を超え50倍以下	42	5	3		10		5	1	16				2
	50倍を超え100倍以下	9						6		3				
	100倍を超え150倍以下	6								6				
	150倍を超え200倍以下	6								6				
	200倍を超え1,000倍以下	15		3						11				1
	1,000倍を超え5,000倍以下	2		2										
	5,000倍を超え10,000倍以下	1											1	
	10,000倍を超えるもの													

5 危険物関係施設の査察実施状況

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

施設別	査察実施数	査察延回数	備考
屋内貯蔵所	12	12	
屋外タンク貯蔵所	18	18	
屋内タンク貯蔵所	1	1	
地下タンク貯蔵所	29	29	
簡易タンク貯蔵所			
移動タンク貯蔵所	15	15	
屋外貯蔵所	2	2	
給油取扱所	42	42	
移送取扱所	1	1	
一般取扱所	13	13	
合計	133	133	

6 各種届出処理状況

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

件名	煙火打ち上げ	林火とまぎらわし届出	露店等の開設届出	少量定危険燃物届出	液化アセチレンガス届出	ボカイマラード設置届出	消防用設備等着工届出	変蓄電設備等届出	水素ガス気球の設置届出	防火対象物使用開始届出	計
件数	40	184	71	12	53	8	91	18	-	83	560

7 防火訓練等実施回数

(平成29年1月1日～平成29年12月31日) (単位：回、人)

署・所別 対 象 物	中央消防署		始良分遣所		蒲生分遣所		合 計	
	回 数	参 加 人 数	回 数	参 加 人 数	回 数	参 加 人 数	回 数	参 加 人 数
百貨店・マーケット	25	603	18	180	5	52	48	835
旅館・ホテル	5	34	2	5	1	8	8	47
病院・養護施設	95	3,055	38	1,513	11	340	144	4,908
保育園・幼稚園	38	2,734	25	2,095	5	360	68	5,189
学 校	49	12,198	22	5,374	25	2,480	96	20,052
工場・作業場	5	178	8	286	7	326	20	790
官 公 署	10	370	13	256	7	61	30	687
その他の事業所	61	816	36	733	22	296	119	1,845
地域町内会等	31	917	17	743	4	117	52	1,777
合 計	319	20,905	179	11,185	87	4,040	585	36,130

8 消防クラブ結成状況

(平成 30 年 4 月 1 日現在)

消防クラブ名	発足年月日	人員	所在地
川野保育所幼年消防隊	昭和 5 9 . 8 . 1	41	始良市加治木町木田 757
建昌保育園幼年消防クラブ	昭和 5 9 . 1 0 . 3 0	26	始良市東餅田 2608
大楠ちびっ子園 幼年消防クラブ	昭和 6 0 . 1 0 . 8	43	始良市蒲生町上久徳 1194-18
ひまわり保育園幼年消防隊	昭和 6 2 . 4 . 1	17	始良市加治木町木田 1882
高井田保育園幼年消防隊	昭和 6 2 . 6 . 1	27	始良市加治木町木田 4872-2
かずみ保育園幼年消防隊	昭和 6 2 . 7 . 2 1	13	始良市加治木町反土 1420-1
啓明幼稚園幼年消防隊	平成 2 . 6 . 2 6	58	始良市池島 31-7
薫光幼稚園幼年消防隊	平成 2 . 6 . 2 6	63	始良市松原町 1-17-9
西浦小学校少年消防クラブ	平成 1 0 . 6 . 1 0	17	始良市蒲生町西浦 815
漆小学校少年消防クラブ	平成 1 0 . 6 . 1 3	23	始良市蒲生町漆 317

Ⅶ 消防団

1 消防団現勢

(平成 30 年 4 月 1 日現在)

区 分	人 員 (人)			機 械 (台)			
	分 団 数	定 員	実 員	水槽付 消防ポン プ自動車	消防ポン プ自動車	小型ポン プ付積載 自動車	小型動力 ポンプ
計	15	541	487	1	14	24	36

2 年齢別消防団員数 (実員)

(平成 30 年 4 月 1 日現在)

20 歳未満	20 歳 ～ 29 歳	30 歳 ～ 39 歳	40 歳 ～ 49 歳	50 歳 ～ 59 歳	60 歳以上	計	平均年齢
	31	136	126	110	84	487	48.1

3 在籍年数別消防団員数 (実員)

(平成 30 年 4 月 1 日現在)

5 年未満	5 年以上 10 年未満	10 年以上 15 年未満	15 年以上 20 年未満	20 年以上 25 年未満	25 年以上 30 年未満	30 年以上	計
94	127	86	58	66	39	17	487

4 消防団員の費用弁償

(平成 30 年 4 月 1 日現在)

種 別	費用弁償額 (1 日につき)
災害出動 (水・火災等) 訓練・警戒	5, 000 円
会議	4, 000 円

5 団員等年報酬状況 (年)

(平成 30 年 4 月 1 日現在)

区 分	金 額
団 長	162, 000 円
副 団 長	162, 000 円
方 面 隊 長	120, 000 円
分 団 長	90, 000 円
副 分 団 長	66, 000 円
部 長	57, 000 円
班 長	51, 000 円
団 員	48, 000 円

6 消防団幹部一覧表

(平成30年4月1日現在)

団 長	副団長兼方面隊長	分 団 名	部 名	分 団 長 名
有 村 信 行	始良方面隊 村 田 哲 哉	市役所分団		迫 間 栄 仁
		重富分団	脇 元	福 迫 弘 文
			平 松	
		始良分団	建 昌	折 田 浩 二
			松 原	
		帖佐分団	三 叉	上 野 洋 一
			米 山	
			船 津	
		山田分団	下 名	榎 田 秀 夫
			上 名	
			大 山	
		北山分団	北 山	山 口 忠 昭
	木津志			
	加治木方面隊 三 宅 利 秋	加治木分団		吉 村 正 和
		錦江分団		前 原 盛 行
		永原分団	西別府	内 村 昭 夫
			辺 川	
		東部分団	小山田	緒 方 清 隆
	中 野			
	蒲生方面隊 東 村 和 昭	蒲生分団		川 崎 久 志
		大楠分団	城	迫 久 男
			中 央	
		友徳分団	川 東	南 律 也
			米 丸	
下久徳				
白男分団		新 留	原 幾 雄	
		白 男		
		大 山		
上場分団		西 浦	原 田 良 孝	
	漆			

7 消防団の人員機械配置一覧表

(平成30年4月1日現在) (単位:人、台)

方面名	分団名	部名	人員(人)	水槽付 消防ポンプ自動車(台)	消防ポンプ自動車(台)	小型ポンプ付積載自動車(台)	小型動力ポンプ(台)
団本部			4				
女性消防団員(団本部付)			15				
始良方面隊	市役所分団		17		1	1	1
	重富分団	脇元	18		1		1
		平松	19		1		1
	始良分団	建昌	18		1		1
		松原	17		1		1
	帖佐分団	三叉	19			1	1
		米山	16		1		1
		船津	15			1	1
	山田分団	上名	14			1	1
		下名	17		1		1
		大山	8			1	1
	北山分団	北山	20			3	4
		木津志	11			1	2
	加治木方面隊	加治木分団		29	1	1	1
錦江分団			25		1	1	1
永原分団		西別府	19		1		1
		辺川	15			1	1
東部分団		小山田	15		1		1
	中野	11			1	1	
蒲生方面隊	蒲生分団		17		1	1	2
	大楠分団	城	14			1	1
		中央	16		1	1	1
	友徳分団	川東	14			1	1
		下久徳	12			1	1
		米丸	11			1	1
	白男分団	新留	11			1	1
		白男	12			1	1
		大山	9			1	1
	上場分団	西浦	17			1	1
漆		12		1	1	1	
合計			487	1	14	24	36

8 消防団車両の一覧表

(平成30年4月1日現在)

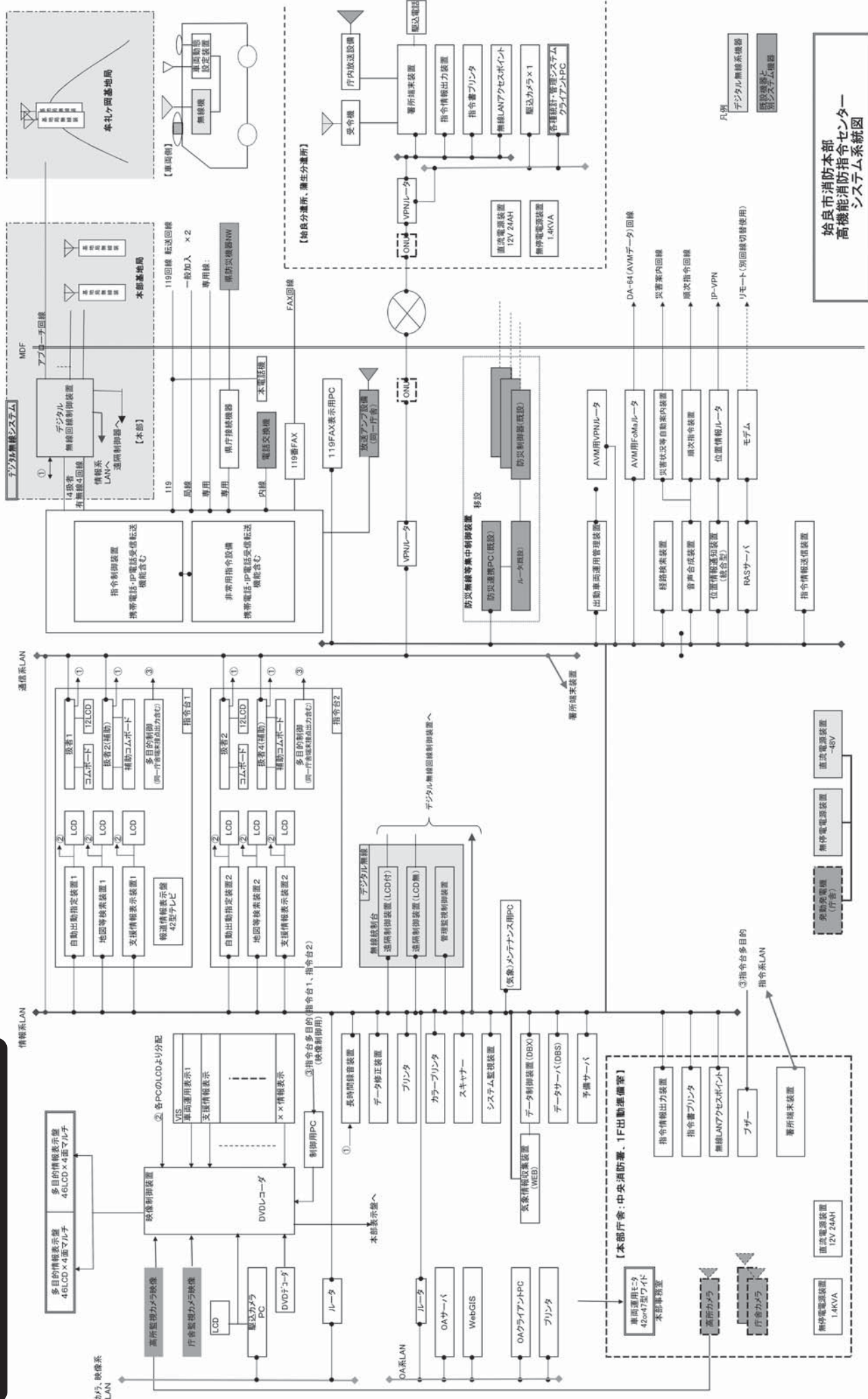
番号	方面隊	分団名	部名	車両名	車種	登録番号	初回登録年	使用年数	ポンプの級
1	団本部			消防団指揮車	スズキ	鹿児島800す2814	平成22年11月5日	6年4か月	
2				消防団広報車	ニッサン	鹿児島501ほ2791	平成26年11月25日	2年4か月	
3		市役所分団		多機能型消防車	いすゞ	鹿児島800す2919	平成22年12月22日	6年3か月	
4					消防ポンプ車	三菱	鹿児島88す6059	平成7年10月24日	21年5か月
5		重富分団	脇元	消防ポンプ車	三菱	鹿児島800さ3780	平成13年12月4日	15年3か月	
6					消防ポンプ車	いすゞ	鹿児島800さ2303	平成12年11月10日	16年4か月
7		始良分団	建昌	消防ポンプ車	日野	鹿児島800す536	平成19年11月22日	9年4か月	
8					消防ポンプ車	三菱	鹿児島800さ6335	平成15年11月14日	13年4か月
9		帖佐分団	三叉	小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島88す7222	平成8年12月6日	20年3か月	
10					消防ポンプ車	三菱	鹿児島88す4134	平成5年10月5日	23年5か月
11		山田分団	船津	小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島88す5219	平成6年11月29日	22年4か月	
12					小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島88す7223	平成8年12月6日	20年3か月
13		北山分団	下名	消防ポンプ車	ニッサン	鹿児島800さ5120	平成14年11月25日	14年4か月	
14					小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島88す7221	平成8年12月6日	20年3か月
15		北山分団	北山	小型ポンプ付積載車(軽)	ホンダ	鹿児島80あ775	平成7年12月21日	22年3か月	
16					小型ポンプ付積載車(軽)	ホンダ	鹿児島80あ776	平成7年12月21日	21年3か月
17		木津志	木津志	小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島88す5217	平成6年11月29日	22年4か月	
18					小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島88す5218	平成6年11月29日	22年4か月

(平成30年4月1日現在)

番号	方面隊	分団名	部名	車両名	車種	登録番号	初回登録年	使用年数	ポンプの級	
19	加治木方面隊	加治木分団		水槽付消防ポンプ車(大型)	日野	鹿児島88や3587	昭和62年12月24日	29年3か月		
20				消防ポンプ車	日野	鹿児島800す6672	平成27年11月19日	1年4か月		
21				小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島800す1869	平成21年8月19日	7年7か月		
22		錦江分団		消防ポンプ車	三菱	鹿児島800さ4973	平成14年10月18日	14年5か月		
23				小型ポンプ付積載車	ニッサン	鹿児島800す4238	平成24年10月19日	4年5か月		
24		永原分団		西別府	消防ポンプ車	日野	鹿児島800す8432	平成30年2月22日	0年2か月	
25					小型ポンプ付積載車	ニッサン	鹿児島800す4189	平成24年9月21日	4年6か月	
26	消防ポンプ車				日野	鹿児島800す7424	平成28年10月27日	0年5か月		
27	東部分団		中野	小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島800さ7696	平成17年1月18日	12年2か月		
28	蒲生分団			消防ポンプ車	日野	鹿児島800す6119	平成27年3月6日	2年0か月		
29				小型ポンプ付積載車(軽)	三菱	鹿児島800あ1640	平成27年11月11日	1年4か月		
30	大楠分団		城	小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島88す4306	平成5年12月13日	23年3か月		
31				消防ポンプ車	三菱	鹿児島800さ6453	平成15年12月18日	13年3か月		
32				小型ポンプ付積載車	スバル	鹿児島880あ256	平成18年11月29日	10年4か月		
33				小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島800す4971	平成25年9月24日	3年6か月		
34	友徳分団		下久徳	小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島800す3638	平成23年12月26日	5年3か月		
35				小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島800す5109	平成25年11月14日	3年4か月		
36	白男分団		新留	小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島800す7423	平成28年10月27日	0年5か月		
37				小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島88す5083	平成6年10月11日	22年5か月		
38				小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島800す8519	平成30年3月14日	0年1か月		
39	上場分団		西浦	小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島800す5108	平成25年11月14日	3年4か月		
40				消防ポンプ車	日野	鹿児島800す6118	平成27年3月6日	2年0か月		
41			漆	小型ポンプ付積載車(軽)	三菱	鹿児島80あ1400	平成13年12月13日	15年3か月		

VII 通信・気象

1 消防緊急通信指令施設構成図



始良市消防本部
高機能消防指令センター
システム系統図

2 消防無線配置状況

(平成30年4月1日現在)

所属	配置	区分	呼出名称	実装周波数						
				活動波 1	活動波 2	主運用波	統制波 1	統制波 2	統制波 3	
消防本部	通信指令室	基地局	あいしょうほんぶ	始消本部	○	○	○	○	○	○
		基地局	あいしょうむれがおか	始消牟礼ヶ岡	○	○	○	○	○	○
	警防課	移動局	あいしょうけいぼう1	始消警防1	○	○	○*	○	○	○
		移動局	あいしょうだんしき1	始消団指揮1	○	○	○*	○	○	○
		携帯局	あいしょうけいぼう11	始消警防1 1	○	○	○*	○	○	○
		携帯局	あいしょうけいぼう12	始消警防1 2	○	○	○*	○	○	○
携帯局	あいしょうけいぼう13	始消警防1 3	○	○	○*	○	○	○		
中央消防署	中央	移動局	あいしょうちゅうおう10	始消中央1 0	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう1	始消中央1	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう2	始消中央2	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう3	始消中央3	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおうきゅうじょ1	始消中央救助1	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおうしき1	始消中央指揮1	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうきゅうきゅうちゅうおう1	始消救急中央1	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうきゅうきゅうちゅうおう2	始消救急中央2	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうきゅうきゅうちゅうおう3	始消救急中央3	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうしえん1	始消支援1	○	○	○*	○	○	○
		携帯局	あいしょうちゅうおう11	始消中央1 1	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう12	始消中央1 2	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう13	始消中央1 3	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう14	始消中央1 4	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう15	始消中央1 5	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう16	始消中央1 6	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう17	始消中央1 7	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう18	始消中央1 8	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう19	始消中央1 9	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう20	始消中央2 0	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう21	始消中央2 1	○	○	○*	○	○	○
始良分遣所	始良	移動局	あいしょうあいら10	始消始良1 0	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうあいら1	始消始良1	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうあいら2	始消始良2	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうきゅうきゅうあいら1	始消救急始良1	○	○	○*	○	○	○
		携帯局	あいしょうあいら1 1	始消始良1 1	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうあいら1 2	始消始良1 2	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうあいら1 3	始消始良1 3	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうあいら1 4	始消始良1 4	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうあいら1 5	始消始良1 5	○	○	○*	○	○	○
〃	あいしょうあいら1 6	始消始良1 6	○	○	○*	○	○	○		
蒲生分遣所	蒲生	移動局	あいしょうかもう10	始消蒲生1 0	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうかもう1	始消蒲生1	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうかもう2	始消蒲生2	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうきゅうきゅうかもう1	始消救急蒲生1	○	○	○*	○	○	○
		携帯局	あいしょうかもう1 1	始消蒲生1 1	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうかもう1 2	始消蒲生1 2	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうかもう1 3	始消蒲生1 3	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうかもう1 4	始消蒲生1 4	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうかもう1 5	始消蒲生1 5	○	○	○*	○	○	○
〃	あいしょうかもう1 6	始消蒲生1 6	○	○	○*	○	○	○		

*移動局、携帯局については主運用波7波

3 119番受信状況

平成29年中における119番の受信総件数は、5,963件で1日平均16.3件となり前年の5,992件に比べ29件の減となっています。

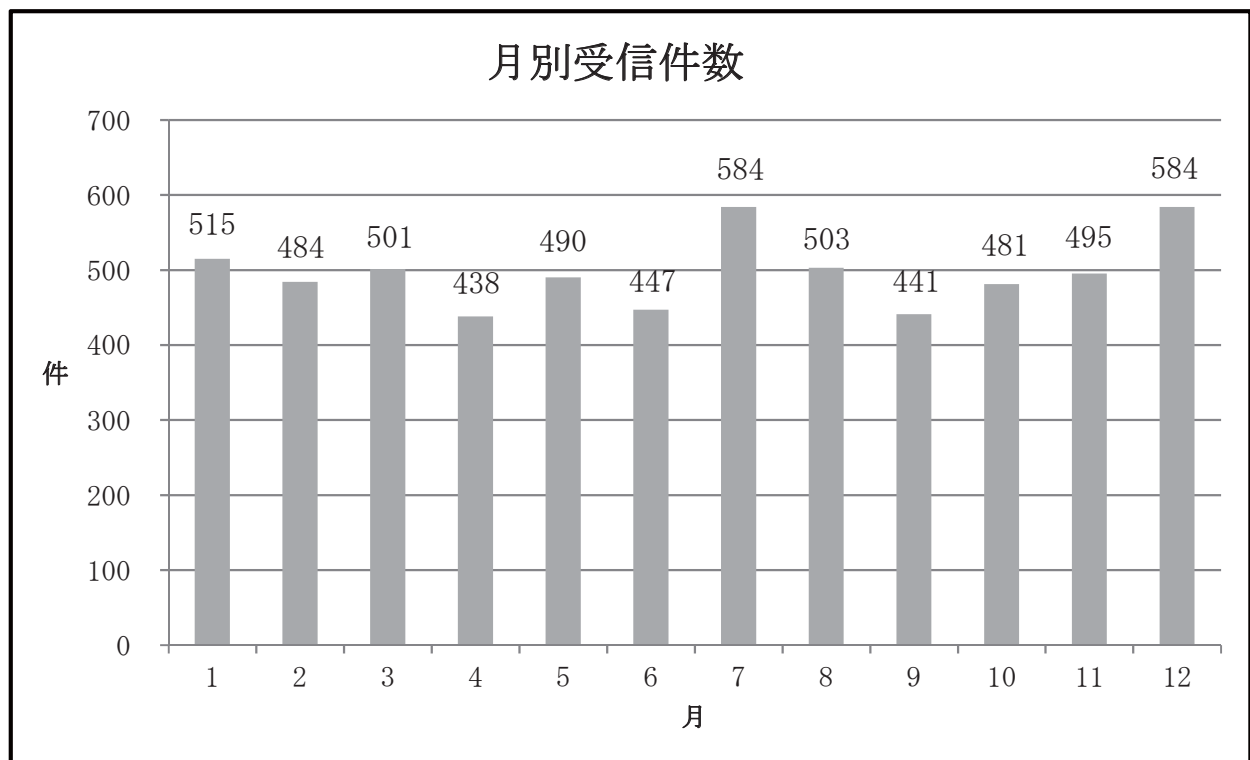
また、問合せ、いたずら等などの目的外通報が2,314件で約38.8%を占めています。

これに対し災害通報は、火災が19件で全体の約0.3%、救急が3,495件で全体の約58.6%となっております。

以下災害別及び各月の受信状況は、次のとおりです。

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

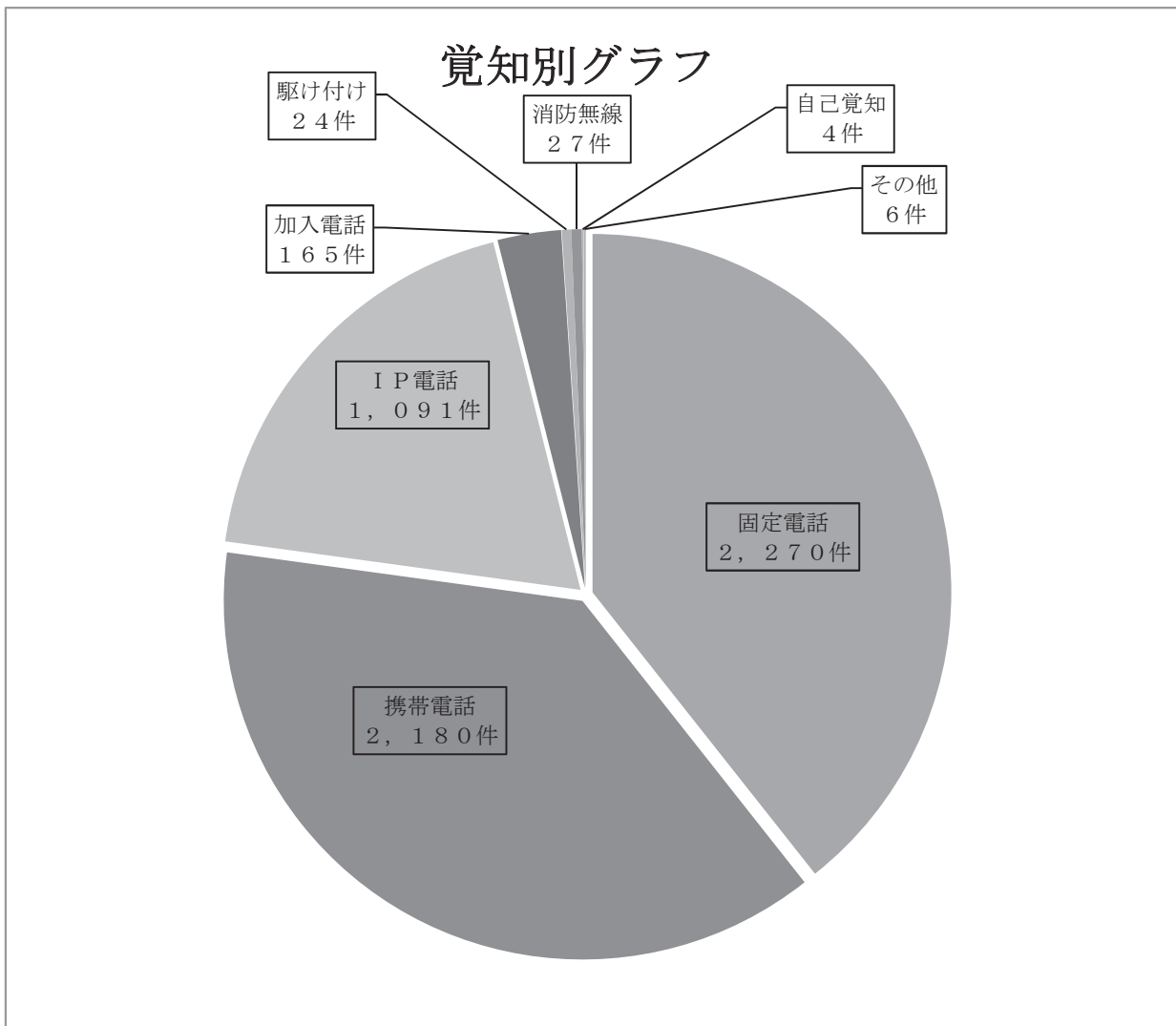
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計(件)
火災	1	1	3	1	2	4		3	1		1	2	19
救急	335	290	272	258	268	264	314	303	256	296	285	354	3,495
救助	3	2	2	3	2	4	2	2	3	4	1	1	29
その他	10	11	10	5	8	8	9	14	10	5	7	9	106
警戒													
問合せ	46	37	44	36	37	42	48	75	42	31	38	48	524
119テスト	77	103	118	91	128	99	176	71	100	112	120	115	1,310
いたずら等	43	40	52	44	45	26	35	35	29	33	43	55	480
合計	515	484	501	438	490	447	584	503	441	481	495	584	5,963



4 119番覚知別受信状況

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計 (件)
固定電話	194	176	190	179	177	179	214	170	162	178	207	244	2,270
携帯電話	191	173	189	159	167	163	208	200	156	183	171	220	2,180
IP電話	95	99	84	73	118	72	121	96	68	77	93	95	1,091
加入電話	16	15	13	9	9	14	16	21	13	17	13	9	165
駆け付け	2	3	3		3	1	4	3	2	2		1	24
消防無線	1	4	1	3	2	2	3	1	3	2	2	3	27
自己覚知			1				1			1		1	4
その他	1	1	1			1		1	1				6
合計	500	471	482	423	476	432	567	492	405	460	486	573	5,767

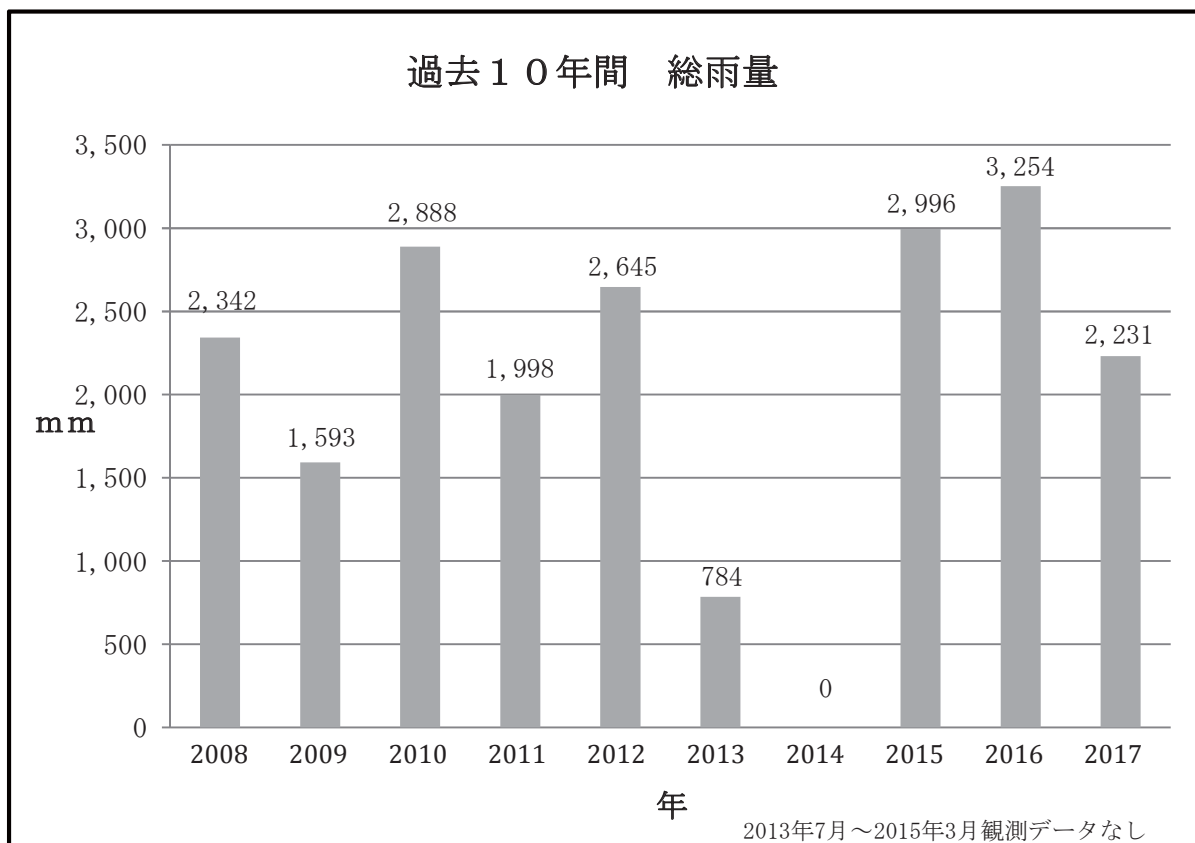


5 気象状況

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

種別 月	平均風速 (m/s)		瞬間最大風速 (m/s)		気 温 (°C)			湿度 (%)	降雨量
	風速	風向	風速	風向	平均	最高	最低	平均	(mm)
1	1.5	西北西	23.0	西北西	7.2	19.5	-4.0	81.3	41.0
2	1.6	西北西	27.6	西	7.4	21.0	-2.0	78.5	116.0
3	1.5	西北西	18.7	西北西	9.8	20.5	0.5	81.7	132.0
4	1.8	西北西	23.7	南西	16.4	26.1	3.4	81.9	280.0
5	1.6	西北西	14.6	西	19.9	30.5	10.4	79.9	181.5
6	1.5	西北西	18.8	南西	22.3	31.2	14.4	85.4	506.5
7	1.3	西北西	24.7	西南西	28.0	35.5	22.7	89.9	203.5
8	1.9	西北西	27.6	東北東	28.3	35.9	20.9	87.6	182.5
9	1.6	西北西	23.9	東南東	24.2	33.2	14.8	88.3	345.5
10	1.7	西北西	24.8	東北東	20.7	30.7	8.2	87.0	118.0
11	1.2	西北西	15.5	北北西	13.3	24.5	0.4	87.5	104.0
12	1.4	西北西	18.0	北西	6.8	18.4	-2.5	80.5	21.0

測定場所：消防本部屋上

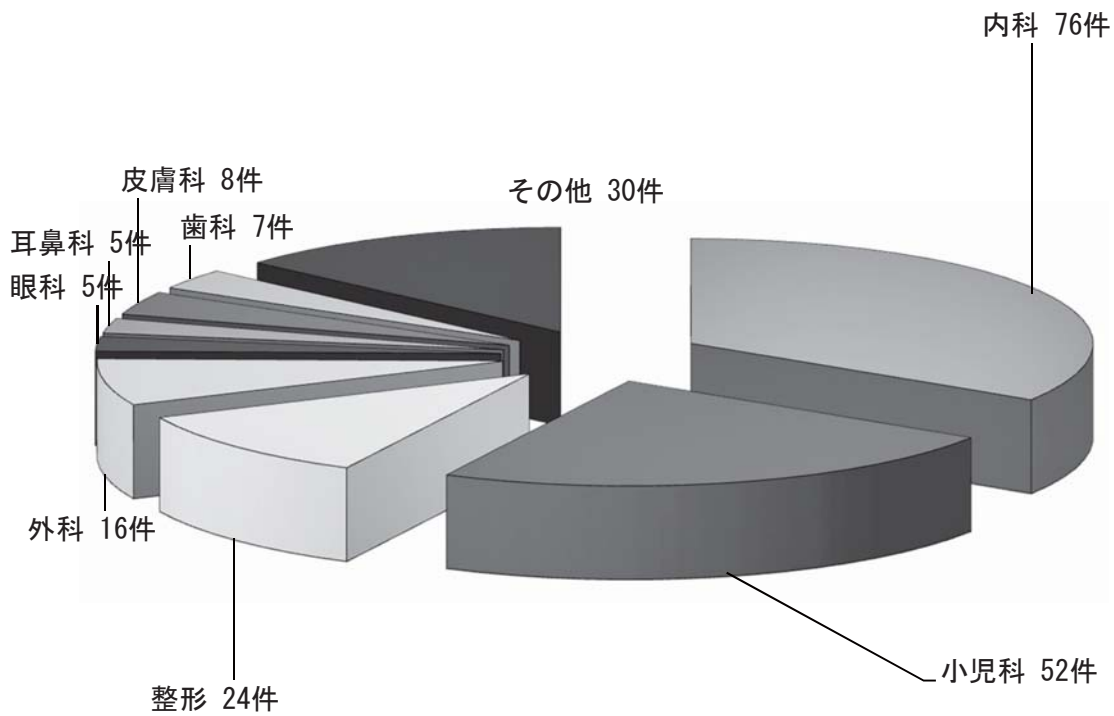


6 病院問合せ

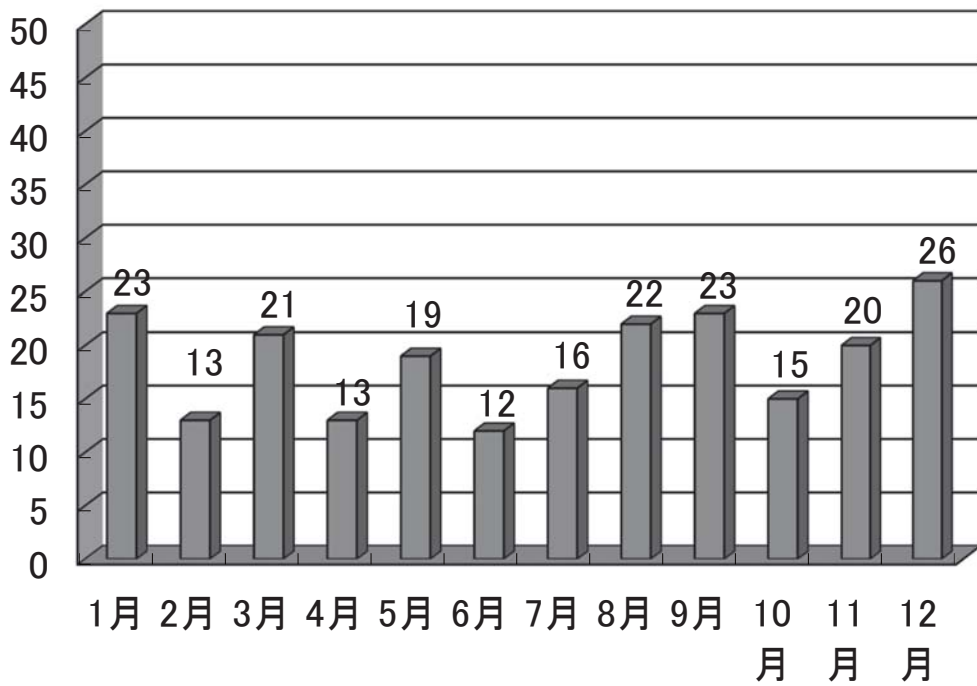
(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

曜日 \ 科目	内科	小児科	整形	外科	眼科	耳鼻科	皮膚科	歯科	その他	合計
月曜日	7	4	2	2	1	1			4	21
火曜日	4	4	3	1			1	1		14
水曜日	6	3	2		1			1		13
木曜日	8	2		2		1			1	14
金曜日	11	3	2				2	1	3	22
土曜日	15	16	7	5	1	2	2	1	10	59
日曜日	25	20	8	6	2	1	3	3	12	80
合計	76	52	24	16	5	5	8	7	30	223

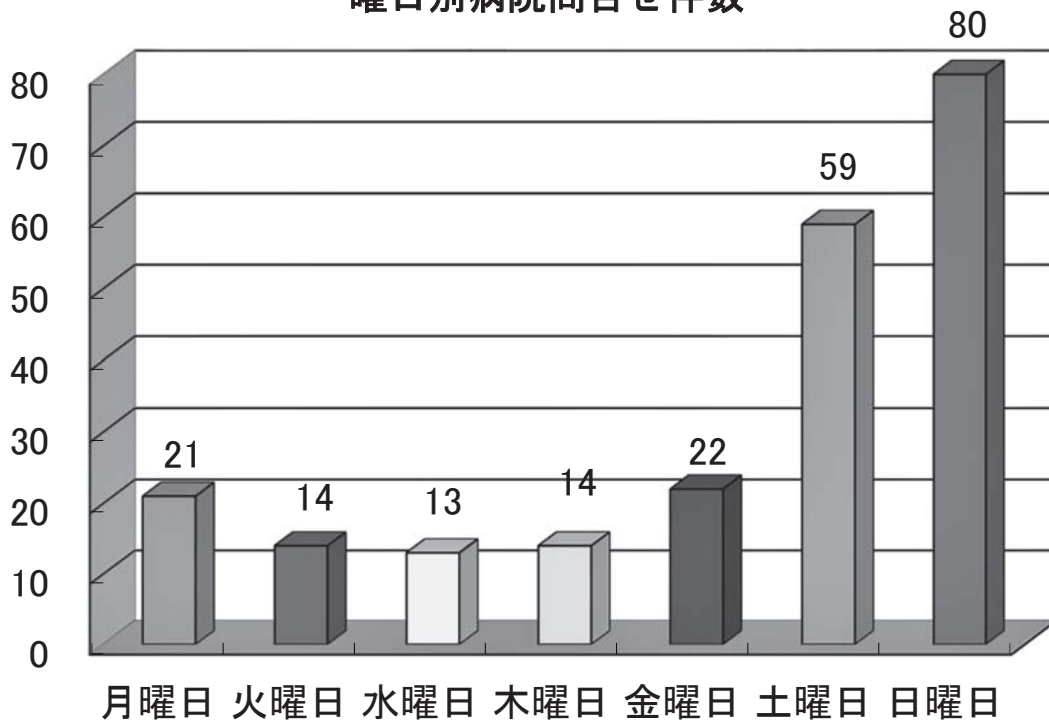
科目別病院問合せ件数



月別病院問合せ件数



曜日別病院問合せ件数



IX 付 録

1 組合設立までのあらまし

年	月	概	要
昭和43年	7月	一部事務組合による常備消防設置について、加治木町から提案されたが、時期尚早で立ち消えとなる	
昭和45年	5月	交通事故の増加により、加治木町、始良町、蒲生町及び溝辺町の町長間で常備消防設置について検討が始まる	
昭和45年	10月	常備消防設置に関する正式協議が開催される	
昭和45年	11月	常備消防設置準備会議が開催される	
昭和45年	12月	組合設立委員会発足	
昭和46年	1月	組合設立委員会において組合設立についての原案作成が完了する	
昭和46年	3月	蒲生町議会可決を最後に4町とも可決し、組合設立が正式に決定し、組合設立許可申請を鹿児島県に提出	
昭和46年	4月	組合設立について鹿児島県知事の許可を受ける	

2 消防本部・署の沿革（始良郡西部消防組合消防本部）

年	月	日	概	要
昭和46年	4月	1日	初代管理者兼初代消防長に曾木隆輝加治木町長就任 消防吏員5人採用	
昭和46年	5月	1日	加治木町役場に消防本部を置き消防吏員1人加治木町から出向	
昭和46年	8月	18日	日本消防協会から救急自動車の寄贈を受ける	
昭和46年	10月	1日	事務吏員1人始良町から出向、消防吏員32人採用	
昭和47年	2月	29日	消防無線基地局1、移動局3を設置	
昭和47年	3月	23日	ジープ型消防ポンプ自動車3台を購入	
昭和47年	4月	1日	消防本部、消防署設置の政令指定を受ける 第2代消防長に下猶篤男就任 仮設の本部、署1、分遣所2、消防ポンプ車3台、救急車1台にて 消防業務の実働を始める 消防吏員8人採用、1人加治木町から出向	
昭和47年	4月	18日	指令車購入（救急車の兼用可）	
昭和47年	5月	31日	蒲生分遣所庁舎完成	
昭和47年	6月	20日	加治木町大英建設から救急車（トヨタハイエース）1台の寄贈を受ける	
昭和47年	7月	12日	消防無線移動局3局増設	
昭和47年	8月	10日	消防本部・消防署庁舎落成	
昭和47年	9月	15日	溝辺分遣所庁舎落成	
昭和47年	12月	18日	水槽付消防ポンプ車（いすゞ・ガソリン車）1台購入し本署に配置 事務吏員女子1人採用	

昭和48年 2月 1日	生命保険協会から救急車1台寄贈を受ける
昭和48年 3月 9日	消防吏員8人採用
昭和48年 4月 1日	消防無線移動局（携帯用）3局購入
昭和48年 6月25日	日本道路公団から救急車（消防無線付）2台寄贈を受ける
昭和48年12月18日	消防無線移動局2局購入
昭和48年12月26日	水槽付消防ポンプ車1台購入し本署に配置する
昭和49年 3月19日	消防無線基地局（蒲生・溝辺分遣所）2局増設
昭和49年 9月 2日	消防無線移動局（携帯用）4局購入
昭和49年11月10日	初代管理者曾木隆輝加治木町長退任
昭和49年12月 9日	第2代管理者に東國男加治木町長就任
昭和49年12月11日	第2代消防長下猶篤男退任
昭和49年12月31日	第3代消防長に坂元満男消防長就任
昭和50年 1月 1日	日本消防協会から広報車1台寄贈を受ける
昭和52年 7月 5日	第3代消防長坂元満男退任
昭和53年 3月31日	第4代消防長に右田光男就任
昭和53年 4月 1日	消防吏員10人採用
昭和53年10月 1日	消防吏員9人採用 溝辺分遣所救急業務開始（救急車1台、隊員6人配置）
昭和54年 4月16日	会計事務職員1人採用
昭和55年 3月 1日	小型ポンプ付積載車1台購入し本署に配置する
昭和55年 3月31日	消防無線移動局・携帯局各1台購入
昭和55年11月26日	スーパータイヨーから救急車1台の寄贈を受け本署に配置する
昭和56年 3月20日	小型ポンプ付積載車1台購入し蒲生分遣所に配置する
昭和56年 6月 9日	救助用訓練塔（7m）本署に設置
昭和56年 7月 9日	消防無線携帯局1局購入し蒲生分遣所に配備する
昭和56年12月28日	小型ポンプ付積載車1台購入し溝辺分遣所に配置する
昭和57年10月 1日	蒲生分遣所救急業務開始（救急車1台、隊員6人配置）
昭和57年12月 3日	消防無線移動局2局増設し消防本部及び本署に配備する
昭和57年12月 6日	日本自動車工業会から救急車1台の寄贈を受け本署に配置する
昭和58年 1月25日	水槽付消防ポンプ車1台購入し蒲生分遣所に配置する
昭和58年 7月31日	第4代消防長右田光男退任
昭和58年 8月 1日	第5代消防長に村岡創造就任
昭和58年11月29日	スーパータイヨーから救急車1台の寄贈を受け本署に配置する
昭和58年12月27日	水槽付消防ポンプ車1台購入し溝辺分遣所に配置する
昭和59年 2月20日	消防無線携帯局3局増設し本署及び蒲生分遣所に配備する
昭和59年12月 6日	徳重ガラス店から救急車1台の寄贈を受け蒲生分遣所に配置する
昭和60年 2月26日	竹下喜久子氏から救急車1台の寄贈を受け本署に配置する
昭和60年 3月 1日	救助用訓練塔溝辺分遣所に設置
昭和60年 3月18日	救助工作車1台を購入し本署に配置する

昭和60年	3月30日	消防無線携帯局2局増設し本署に配備する
昭和60年	5月20日	鹿児島県安全運転管理協議会より優良事業所表彰を受ける
昭和61年	4月28日	山下為美氏から救急車1台の寄贈を受け本署に配置する
昭和61年	6月1日	消防吏員1人採用(中途退職補充)
昭和61年	7月18日	始良郡西部地区危険物安全協会設立
昭和61年	12月9日	第2代管理者東國男加治木町長退任
昭和61年	12月15日	第3代管理者に西野繁始良町長就任
昭和61年	12月31日	第5代消防長村岡創造退任(始良町へ転出)
昭和62年	1月1日	第6代消防長に木場政昭就任
昭和62年	3月31日	第6代消防長木場政昭退任
		消防無線携帯局2局増設し蒲生分遣所及び溝辺分遣所に配備する
昭和62年	4月1日	第7代消防長に迫屋清治就任
		消防吏員2人採用(退職補充)
昭和63年	3月8日	水槽付消防ポンプ車1台購入し本署に配置する
		消防無線固定局1局・基地局1局予備を増設し本署に配備する
昭和63年	3月28日	消防無線携帯局2局更新し本署及び溝辺分遣所に配備する
昭和63年	7月20日	始良郡西部地区防火管理者等協議会設立
平成元年	3月23日	消防ポンプ車1台購入し本署に配置する
平成元年	3月31日	消防無線移動局2局(10w)更新し蒲生分遣所及び溝辺分遣所の小
平成元年	3月23日	型ポンプ付積載車に配備する
		蒲生分遣所救助用訓練塔及び消防用ホース乾燥塔完成(更新)
平成元年	4月1日	消防吏員1人採用(退職補充)
平成2年	2月1日	川田スミ氏からレスキューツール(救助資機材)1式寄贈を受け救
		助工作車に配備する
平成2年	3月7日	小型ポンプ付積載車1台を購入し本署に配置する
平成2年	3月31日	第7代消防長迫屋清治退任
平成2年	4月1日	第8代消防長に雨乞信就任
		消防吏員1人採用(退職補充)
平成3年	1月22日	第3代管理者西野繁始良町長退任
平成3年	1月31日	第4代管理者に櫛山和實始良町長就任
平成3年	4月1日	消防無線移動局2局更新し蒲生分遣所及び溝辺分遣所の水槽付消
		防ポンプ車に配備する
平成3年	5月1日	本署救助用訓練塔(更新)完成
平成3年	11月13日	始良郡西部消防組合創立20周年記念式典
平成4年	1月10日	小型ポンプ付積載車1台を更新し溝辺分遣所に配置する
平成4年	3月30日	溝辺分遣所消防用ホース乾燥塔完成(更新)
平成4年	4月1日	消防吏員1人採用(退職補充)
		鹿児島県消防相互応援協定覚書締結
平成4年	8月28日	組合規約第10条関係変更届出

平成 4年12月25日	消防職員定数条例改正（職員定数81人）
平成 5年 1月20日	溝辺分遣所救助用訓練塔完成（更新）
平成 5年 2月 3日	小型ポンプ付積載車1台を更新し蒲生分遣所に配置する
平成 5年 2月25日	日本自動車工業会から救急車1台の寄贈を受け本署に配置する
平成 5年 4月 1日	消防吏員5人採用（退職補充1人、新規採用4人）
平成 5年 5月26日	鹿児島郡吉田町から消防組合加入の要望書が提出される
平成 5年 6月 5日	消防無線移動局2局更新し蒲生分遣所及び溝辺分遣所に配備する
平成 5年 8月23日	日本消防協会から指令車1台の寄贈を受け消防本部警防課に配置する
平成 5年 9月 7日	消防組合臨時議会（鹿児島郡吉田町の消防組合加入について議決）
平成 5年10月18日	消防職員定数条例改正（職員定数107人）
平成 5年10月25日	鹿児島郡吉田町の消防組合加入に関する協議書覚書調印
平成 6年 3月 1日	消防無線移動局2局更新し本署に配備する
平成 6年 3月18日	広報車1台更新し消防本部総務課に配置する
平成 6年 4月 1日	鹿児島県知事から消防組合規約変更許可（鹿児島郡吉田町の消防組合加入） 消防吏員24人採用（鹿児島郡吉田町加入による増員20人、条例改正による増員4人） 水槽付消防ポンプ車1台、小型ポンプ付積載車1台、救急車1台、消防無線基地局1局、移動局3局、携帯局4局購入し吉田分遣所に配備する
平成 6年 9月29日	吉田分遣所落成式典
平成 6年 9月30日	救急車1台を更新し蒲生分遣所に配置する
平成 6年10月 1日	吉田分遣所消防業務開始（消防吏員18人配置）
平成 6年12月26日	本署消防用ホース乾燥塔完成（更新）
平成 7年 1月27日	第4代管理者櫛山和實始良町長再任
平成 7年 3月29日	吉田分遣所ロープ渡過施設完成
平成 7年 4月 1日	消防吏員3人採用（退職補充1人、条例改正による増員2人）
平成 7年 6月22日	小型動力ポンプ1台を更新し溝辺分遣所に配置する
平成 7年 7月17日	救急車1台、消防無線移動局1局更新し溝辺分遣所に配置する
平成 7年 8月 8日	消防無線携帯局2局更新し本署及び蒲生分遣所に配置する
平成 7年12月22日	消防無線基地局1局更新し蒲生分遣所に配置する
平成 8年 2月 6日	消防無線基地局1局更新し溝辺分遣所に配置する
平成 8年 4月 1日	消防吏員2人採用（退職補充2人）
平成 8年 8月 5日	消防職員定数条例改正（職員定数118人）
平成 8年 8月 8日	消防無線携帯局3局更新し本署2局及び蒲生分遣所1局配置する
平成 8年11月25日	水槽付消防ポンプ自動車1台を更新し蒲生分遣所に配置する 消防無線基地局1局更新し本署に配置する
平成 9年 3月31日	第8代消防長雨乞信退任

平成 9年 4月 1日	第9代消防長に猶木龍美就任 消防吏員12人採用（退職補充1人、条例改正による増員11人） 消防吏員1人中途退職
平成 9年11月19日	水槽付消防ポンプ自動車1台を更新し溝辺分遣所に配置する
平成10年 3月23日	小型ポンプ付積載車1台を購入し始良分遣所に配置する
平成10年 3月27日	消防無線携帯局3局更新し本署2局及び溝辺分遣所1局配置する 消防無線設備を始良分遣所に配備する（受信機1台、携帯局2局）
平成10年 4月 1日	始良分遣所消防業務開始（消防吏員18人配置） 消防吏員3人採用（退職補充3人）
平成10年10月13日	救急車1台を更新し中央消防署に配置する
平成11年 1月22日	第4代管理者櫛山和實始良町長退任
平成11年 1月29日	第5代管理者に福元久夫始良町長就任
平成11年 3月30日	日本消防協会から救急車1台寄贈を受け始良分遣所に配置する
平成11年 4月 1日	消防緊急通信指令施設運用開始
平成11年11月15日	水槽付消防ポンプ自動車1台を更新し始良分遣所に配置する
平成11年11月16日	水槽付消防ポンプ自動車1台を更新し中央消防署に配置する
平成12年 3月31日	第9代消防長猶木龍美退任
平成12年 4月 1日	第10代消防長に森田峯一消防長就任
平成12年10月30日	訓練指導車1台を更新し消防本部警防課に配置する
平成13年 2月15日	水槽付消防ポンプ自動車1台を更新し中央消防署に配置する
平成13年 2月16日	高規格救急車を1台購入し中央消防署に配置する
平成13年 4月 1日	救急救命士による高規格救急車運用開始 蒲生分遣所新築移転し消防業務を開始
平成13年 7月19日	救助工作車1台、小型ポンプ付積載車1台を更新し中央消防署に配置する
平成13年 8月16日	加治木ライオンズクラブから消防用ホース5本寄贈を受ける
平成14年 4月 1日	溝辺分遣所新築移転し消防業務を開始 消防吏員3人採用（退職補充3人）
平成14年11月18日	小型ポンプ付積載車1台を更新し溝辺分遣所に配置する
平成14年12月31日	消防吏員1人中途退職
平成15年 4月 1日	消防吏員2人採用（退職補充2人）
平成16年 9月30日	消防吏員1人中途退職
平成16年11月 1日	鹿児島郡吉田町が消防組合を脱退し鹿児島市と合併（消防吏員10人鹿児島市へ転出）
平成17年 3月25日	資機材搬送車1台購入し中央消防署に配置する
平成17年 3月31日	第10代消防長森田峯一退任
平成17年 4月 1日	第11代消防長に垂内猛志就任
平成17年 8月19日	集団災害用エアータンク購入し中央消防署に配置する
平成17年10月19日	消防緊急通信指令施設で携帯電話119番直接受信開始

平成17年11月 7日	始良郡溝辺町が消防組合を脱退し国分市、隼人町、牧園町、霧島町、横川町及び福山町と合併し霧島市となる（消防吏員14人霧島市へ転出）
平成18年 3月 5日	第5代管理者福元久夫始良町長急逝
平成18年 3月17日	高規格対応型救急車1台を更新し蒲生分遣所に配置する
平成18年 5月 8日	第6代管理者に厚地和幸蒲生町長就任
平成18年 7月28日	査察車1台を更新し消防本部予防課に配置する
平成18年10月24日	小型ポンプ付積載車1台を更新し蒲生分遣所に配置する
平成19年 4月 1日	消防吏員3人採用（退職補充3人）
平成19年 9月30日	消防吏員1人中途退職
平成19年10月31日	第11代消防長垂内猛志退任（始良町へ転出）
平成19年11月 1日	第12代消防長に池山史郎就任
平成19年12月20日	指揮車1台更新し中央消防署に配置する
平成20年 4月 1日	消防吏員3人採用（退職補充3人）
平成21年 4月 1日	消防吏員3人採用（退職補充3人）
平成21年 9月30日	第12代消防長池山史郎退任（始良町へ転出）
平成21年10月 1日	第13代消防長に宮原千年就任
平成21年12月31日	消防吏員1人中途退職
平成22年 1月15日	高規格救急自動車1台更新し始良分遣所に配置する
平成22年 3月22日	始良郡西部消防組合解散（加治木町、始良町及び蒲生町の合併に伴い解散）

消 防 年 報

編 集／始良市消防本部 消防総務課

発 行／始良市消防本部

〒899-5241 鹿児島県始良市加治木町木田2040番地1

TEL (0995) 63-3816

FAX (0995) 63-3291

印 刷／(有)森田印刷

